

学生の確保の見通し等を記載した書類

1 学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

(1) 学生の確保の見通し

① 定員充足の見込み

ア 入学定員設定の考え方

入学定員の設定に際しては、長野県の大学定員の収容力が、平成26年の数値で全国最低であることから、県内高校生の大学進学をより多く確保する観点からは、本学は、現在の長野県短期大学の入学定員240人以上に設定することが必要であるが、一方で、少人数教育の実施などきめ細かな指導体制を取ることや、県内私立大学から、現在の長野県短期大学の入学定員に配慮した定員としてほしい旨の要望があったことなどから、本学の入学定員は240人とした。

学科別の入学定員については、健康発達学部こども学科の入学定員は、同短期大学の幼児教育学科の入学定員と同じ40人とし、健康発達学部食健康学科の定員は、同短期大学の生活科学科健康栄養専攻の入学定員から10人少ない30人とした。また、グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科の入学定員は、競合校と考えられる信州大学経法学部の入学定員180人、高崎経済大学経済学部の入学定員480人などを勘案し、170人とした。

イ 定員充足の見込み

平成28年1月から3月にかけて、県内100校（534学級）に在籍し、開学時の平成30年度に入学する学年に当たる高等学校1年生（中等教育学校の4年生を含む。）20,141人を対象に進学意向調査を実施し、17,673人から有効回答を得た（回収率87.7%）。（資料1）

その調査結果においては、大学への進学希望者9,664人のうち、本学に「入学を希望する」が186人、「受験先の候補の一つとして考える」が1,395人であり、合計1,581人から入学の希望があった。

「入学を希望する」と回答した186人を学科別に分析すると、グローバルマネジメント学科(※)84人(入学定員170人)、食健康学科56人(入学定員30人)、こども学科46人(入学定員40人)であった。グローバルマネジメント学科を除いて、定員を上回っている。

なお、グローバルマネジメント学科の「受験先の候補の一つとして考える」は769人となっており、このうちの一定数が実際に受験するものと考えられ、後述の大学説明会の開催や広報活動などを通じて、さらに入学志望者が増加し、定員の170人を上回るものとする。

また、このアンケート調査において、大学進学を希望する者(9,664人)のうち、進学を希望する大学の学問分野の第1希望を尋ねたところ、「工学関係」が10.5%(1,018人)と最も多く、次いで、「看護学・保健学関係」が9.7%(936人)、「医学・歯学・薬学関係」が9.4%(907人)、「商学・経済学・経営学関係」が8.2%(795人)と続いている。

県内の「商学・経済学・経営学関係」の学部については、信州大学経済法学部(入学定員180人)、松本大学総合経営学部(入学定員160人)、長野大学企業情報学部(入学定員75人)があり、これらの入学定員を合計すると415人となる。前述のアンケート調査の「商学・経済学・経営学関係」の第1希望の795人と比べ、県内の「商学・経済学・経営学関係」の学部の入学定員(合計415人)は380人少なく、この数がグローバルマネジメント学科の入学定員170人を超えていることから、グローバルマネジメント学科は、「商学・経済学・経営学関係」に入学を希望する県内高校生の受け皿になるものとする。

※ アンケート調査当時は、資料1のとおり、「総合マネジメント学部総合マネジメント学科」という学科名を示しているが、同資料中の説明『組織を動かして、物事を変えていく力を持ったリーダーを育成 [学問分野]商学・経済学・経営学・法学・政治学など』は、学科名変更後の「グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科」についても異なるものでなく、得られた回答は有効なものであると捉えている。よって、このアンケート調査結果を引用して説明する記述については、「総合マネジメント学部総合マネジメント学科」を「グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科」として表記している。

ウ 競合校の状況

本学の入学者選抜方法について、一般選抜は、グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科、健康発達学部食健康学科、こども学科ともに、大学入試センター試験と個別学力検査とを組み合わせ、分離分割方式（前期日程と中期日程）により実施する。

＜グローバルマネジメント学部の競合校＞

本学のグローバルマネジメント学部の競合校として考えているのは、本学と同じ国公立大学の信州大学経法学部と高崎経済大学経済学部である。

本学は、長野県長野市に所在する県立大学であるが、信州大学経法学部は、長野県松本市（長野市から約50km）、高崎経済大学経済学部は、群馬県高崎市（長野市から約80km）にそれぞれ所在する大学であり、本学から地理的に比較的近い関係にある。

また、いずれの学部も国公立大学の経済経営系の学部であり、一般選抜の試験日程（本学は前期日程・中期日程を採用）から、これらの大学を志願する者が本学を併願しやすくなったり、あるいは本学を第一志望にしたりすることが考えられることから、本学部の受験者層はこれらの学部と同程度になると想定している。

信州大学経法学部（平成27年度までは経済学部）の一般選抜の志願状況や定員充足の状況（過去3年間）については、志願倍率は平均すると、前期日程で2.5倍、後期日程で7.2倍となっており、定員も毎年充足されている。

高崎大学経済学部の志願状況や定員充足の状況（過去5年間）については、志願倍率は平均すると、前期日程で5.2倍、中期日程で14.3倍となっており、定員も毎年充足されている。

本学のグローバルマネジメント学部の競合校と考えられるいずれの学部でも、毎年一定の志願者数があり、定員も充足されていることから、本学も、同様に、定員を充足すると考えられる。

また、県内の私立大学の「商学・経済学・経営学関係」の学部の志願状況については、長野大学企業情報学部は、平成29年4月から公立化が予定されていることもあり、平成29年度の一般入試で26.5倍、大学入試センター試験利用入試で15.5倍と、非常に高い倍率となっている。松本

大学総合経営学部の志願状況や定員充足の状況（過去5年間）については、志願倍率は平均すると、2.1倍となっており、定員も毎年充足されている。

さらに、平成29年度国公立大学の前期日程の学部系統の志願状況については、前期日程の全体の志願者が前年比100.3%であるのに対し、「経済・経営・商」の系統は前年比104.4%（出典：河合塾2017年度入試情報）となっており、「経済・経営・商」の系統の人気が高まっている。また、「経済・経営・商」の人気の傾向は、近年続いており、大きな経済状況の変化がない限り、本学の初年度入試となる平成30年度においても続くであろうことが見込まれる。このような状況の中で、後述の(2)の③の広報活動を展開し、グローバルマネジメント学科の認知度を向上させることにより、県内はもとより県外からも多くの高校生が志望するものと考えている。

＜健康発達学部食健康学科の競合校＞

本学の健康発達学部食健康学科の競合校として考えているのは、本学と同じ県立大学である新潟県立大学人間生活科学部健康栄養学科と静岡県立大学食品栄養科学部栄養生命科学科である。

いずれの大学も長野県と隣接する県に所在する県立大学であり、管理栄養士養成課程や栄養教諭一種免許状の教職課程を有している。

一般選抜の試験日程については、新潟県立大学が独自日程（A日程・B日程・C日程）、静岡県立大学が前期日程・後期日程であり、県内高校出身者であって、これらの大学を志願していた者は、本学の受験をするものと考えられる。

新潟県立大学人間生活科学部健康栄養学科の一般選抜の志願状況や定員充足の状況（過去3年間）については、志願倍率は平均すると、A日程で7.0倍、B日程で8.1倍、C日程で15.0倍となっており、定員も毎年充足されている。

次に、静岡県立大学食品栄養科学部栄養生命科学科の志願状況や定員充足の状況（過去3年間）については、志願倍率は平均すると、前期日程で3.6倍、後期日程で6.5倍となっており、定員も毎年充足されている。

本学の健康発達学部食健康学科の競合校と考えられるいずれの大学でも、毎年一定の志願者数があり、定員も充足されていることから、本

学も、同様に、定員を充足すると考えられる。

＜健康発達学部こども学科の競合校＞

本学の健康発達学部こども学科の競合校として考えているのは、本学と同じ県立大学である新潟県立大学人間生活科学部子ども学科と山梨県立大学人間福祉学部人間形成学科である。

いずれの大学も長野県と隣接する県に所在する県立大学であり、保育士養成課程や幼稚園教諭一種免許状の教職課程を有している。

一般選抜の試験日程については、新潟県立大学が独自日程（A日程・B日程・C日程）、山梨県立大学が前期日程・後期日程であり、県内高校出身者であって、これらの大学を志願していた者は、本学の受験をするものと考えられる。

新潟県立大学人間生活科学部健康栄養学科の一般選抜の志願状況や定員充足の状況（過去3年間）については、志願倍率は平均すると、A日程で32.3倍、B日程で9.3倍、C日程で16.0倍となっており、定員も毎年充足されている。

次に、山梨県立大学人間福祉学部人間形成学科の志願状況や定員充足の状況（過去3年間）については、志願倍率は平均すると、前期日程で5.3倍、後期日程で25.5倍となっており、定員も毎年充足されている。

本学の健康発達学部こども学科の競合校と考えられるいずれの大学でも、毎年一定の志願者数があり、定員も充足されていることから、本学も、同様に、定員を充足すると考えられる。

エ 18歳人口の推移

上述のアンケートの結果をもとに、本県の18歳人口の動向や大学志願率を加味し、推計すると、開学年度に当たる平成30年度は、入学定員240人の4.8倍に当たる1,149人の志願者が見込まれる。**（資料2）**

なお、学生確保の長期的な見通しとして、18歳人口の将来推計をもとに開学後20年間程度の試算を行った**（資料3）**。その結果、平成52年度において、入学定員240人の1.9倍に当たる451人の志願者が見込まれる。

以上のことから、学生の確保は十分に見込めるものと考えている。

② 定員充足の根拠となる客観的なデータの概要

ア アンケート調査

設置年度における進学対象者の入学意向及び新県立大学における学生生活での関心を把握することを目的に、長野県内100校（534学級）に在籍する高校1年生（中等教育学校の4年生を含む。）総生徒数20,141人を対象に、平成28年1月12日から3月8日にかけて実施した。各学校に、生徒数分のアンケート依頼文・新県立大学のリーフレット・アンケート調査票を送付し、取りまとめたの返送を依頼した。

回収状況は、長野県内100校（534学級）で17,673人の有効回答を得た。有効回収率は87.7%であった。

調査委託先は、有限会社エフワイエル（長野県松本市蟻ヶ崎台24-3）である。

【アンケート調査の概要】

問7.「新県立大学」への入学希望について

わからないが44.0%と最も高く、入学を希望しないが39.7%、受験先の候補の一つとして考えるが14.4%、入学を希望するが1.9%となっている。

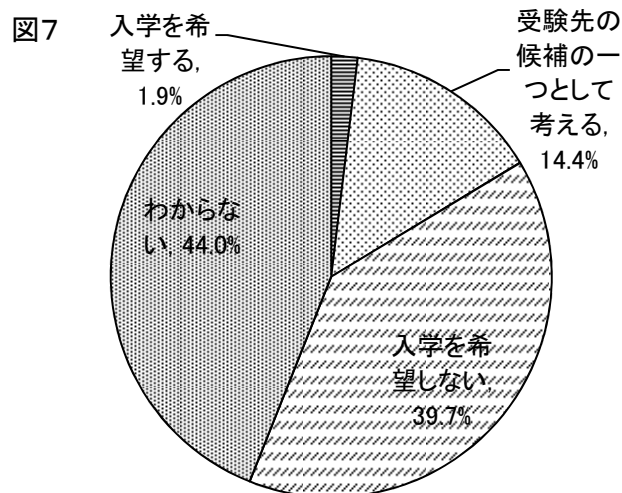


表7

入学希望の有無	回答数	割合
入学を希望する	186	1.9%
受験先の候補の一つとして考える	1,395	14.4%
入学を希望しない	3,835	39.7%
わからない	4,248	44.0%
合計	9,664	100.0%

問8-1. 入学を希望する、受験先の候補の一つとして考える者の希望す

る学科

希望する学科として総合マネジメント学科が54.0%と最も高く、食健康学科(23.8%)、こども学科(22.2%)と続いている。

図8-1



表8-1

希望する学科	回答数	割合
総合マネジメント学科	853	54.0%
食健康学科	377	23.8%
こども学科	351	22.2%
合計	1,581	100.0%

問6. 進学を希望する大学の学問・学科(第1希望)

第1希望では、工学関係が10.5%と人気があり、看護学・保健学関係(9.7%)、医学・歯学・薬学関係(9.4%)、商学・経済学・経営学関係(8.2%)と続いている。

図4

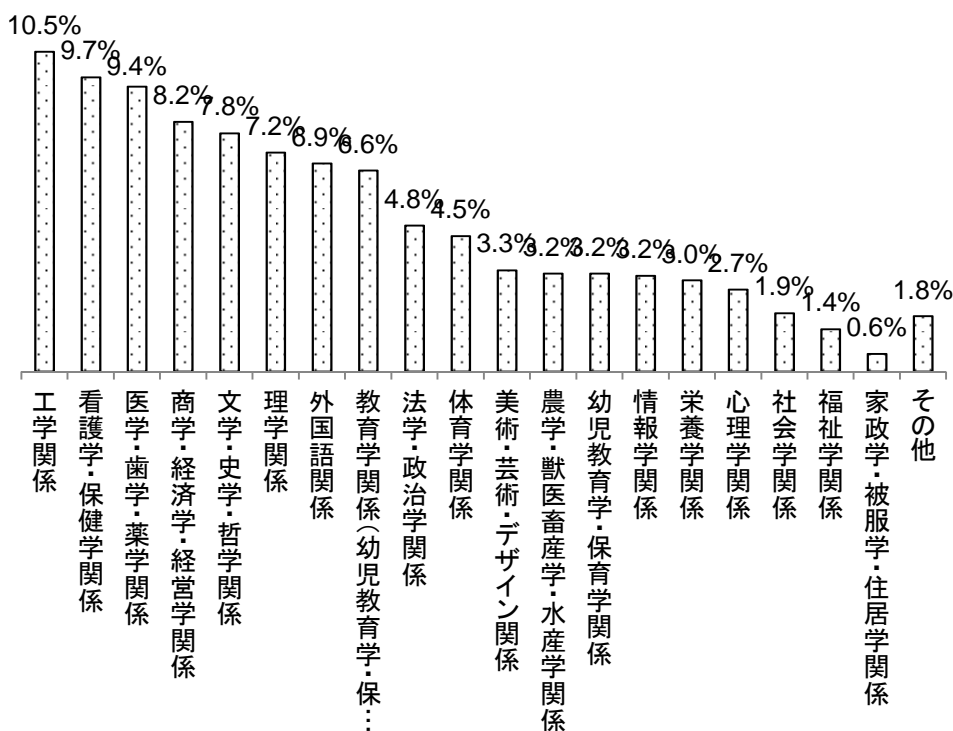


表6-1

希望する学問・学科	回答数	割合
工学関係	1,018	10.5%
看護学・保健学関係	936	9.7%
医学・歯学・薬学関係	907	9.4%
商学・経済学・経営学関係	795	8.2%
文学・史学・哲学関係	758	7.8%
理学関係	697	7.2%
外国語関係	662	6.9%
教育学関係(幼児教育学・保育学関係を除く)	640	6.6%
法学・政治学関係	465	4.8%
体育学関係	431	4.5%
美術・芸術・デザイン関係	322	3.3%
農学・獣医畜産学・水産学関係	312	3.2%
幼児教育学・保育学関係	312	3.2%
情報学関係	305	3.2%
栄養学関係	290	3.0%
心理学関係	261	2.7%
社会学関係	186	1.9%
福祉学関係	135	1.4%
家政学・被服学・住居学関係	56	0.6%
その他	176	1.8%
合計	9,664	100.0%

※ 詳細については、新県立大学設置に関するアンケート調査結果（資料1）のとおり。

イ 競合校の定員充足状況のデータについて ※各大学ホームページ公表資料

<グローバルマネジメント学部>

信州大学経法学部（平成27年度までは経済学部）

【平成28年度】

試験日程	学科名	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	受験倍率	合格者数	入学者数
前期	応用経済学科	60	167	2.8	162	2.7	81	(※)
	総合法律学科	60	138	2.3	133	2.2	81	
	計	120	305	2.5	295	2.5	162	
後期	応用経済学科	20	129	6.5	129	6.5	20	
	総合法律学科	10	68	6.8	68	6.8	10	
	計	30	197	6.6	197	6.6	30	

(※) 一般選抜以外の推薦入試（募集人員30人）、私費外国人留学生入試（募集人員若干）を含めて、201人。

【平成27年度】

試験日程	学科名	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	受験倍率	合格者数	入学者数
前期	経済学科	85	172	2.0	162	1.9	106	(※)
	経済システム法学科	40	60	1.5	58	1.5	49	
	計	125	232	1.9	220	1.8	155	
後期	経済学科	15	204	13.6	204	13.6	33	
	経済システム法学科	10	62	6.2	62	6.2	29	
	計	25	266	10.6	266	10.6	62	

(※) 一般選抜以外の推薦入試（募集人員35人）、私費外国人留学生入試（募集人員若干）を含めて、194人。

【平成26年度】

試験日程	学科名	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	受験倍率	合格者数	入学者数
前期	経済学科	85	275	3.2	264	3.1	101	(※)
	経済システム法学科	40	96	2.4	95	2.4	48	

	計	125	371	3.0	359	2.9	149
後期	経済学科	15	58	3.9	58	3.9	15
	経済システム 法学科	10	49	4.9	49	4.9	13
	計	25	107	4.3	107	4.3	28

(※) 一般選抜以外の推薦入試（募集人員35人）、私費外国人留学生入試（募集人員若干）を含めて、224人。

高崎経済大学経済学部

【平成28年度】

試験 日程	募集 人員	志願 者数	志願 倍率	受験 者数	受験 倍率	合格 者数	入学 者数
前期	140	930	6.6	862	6.2	206	142
中期	240	4,283	17.8	2,500	10.4	596	293

【平成27年度】

試験 日程	募集 人員	志願 者数	志願 倍率	受験 者数	受験 倍率	合格 者数	入学 者数
前期	140	853	6.1	765	5.5	200	151
中期	240	3,646	15.2	2,068	8.6	597	279

【平成26年度】

試験 日程	募集 人員	志願 者数	志願 倍率	受験 者数	受験 倍率	合格 者数	入学 者数
前期	140	549	3.9	497	3.6	201	158
中期	240	3,233	13.5	1,782	7.4	588	257

【平成25年度】

試験 日程	募集 人員	志願 者数	志願 倍率	受験 者数	受験 倍率	合格 者数	入学 者数
前期	140	830	5.9	758	5.4	203	152
中期	240	3,319	13.8	1,905	7.9	571	240

【平成24年度】

試験 日程	募集 人員	志願 者数	志願 倍率	受験 者数	受験 倍率	合格 者数	入学 者数
前期	140	495	3.5	437	3.1	203	153
中期	240	2,653	11.0	1,431	6.0	574	259

松本大学総合経営学部

【平成28年度】

学科	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	受験倍率	合格者数	入学者数
総合経営	80	230	2.9	229	2.9	148	114
観光ホスピタリティ	80	167	2.1	165	2.1	112	100
合計	160	397	2.5	394	2.5	260	214

【平成27年度】

学科	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	受験倍率	合格者数	入学者数
総合経営	80	152	1.9	150	1.9	120	87
観光ホスピタリティ	80	162	2.0	160	2.0	124	99
合計	160	314	2.0	310	1.9	244	186

【平成26年度】

学科	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	受験倍率	合格者数	入学者数
総合経営	80	197	2.5	195	2.4	136	91
観光ホスピタリティ	80	150	1.9	148	1.9	104	86
合計	160	347	2.2	343	2.1	240	177

【平成25年度】

学科	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	受験倍率	合格者数	入学者数
総合経営	80	187	2.3	185	2.3	127	94
観光ホスピタリティ	80	145	1.8	144	1.8	116	89
合計	160	332	2.1	329	2.1	243	183

【平成24年度】

学科	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	受験倍率	合格者数	入学者数
総合経営	80	162	2.0	160	2.0	124	94
観光ホスピタリティ	80	125	1.6	122	1.5	104	88
合計	160	287	1.8	282	1.8	228	182

長野大学企業情報学部（平成24年度から平成28年度までは聞き取り）

【平成29年度】

試験区分	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	受験倍率	合格者数	入学者数
一般	17	450	26.5	不明	不明	54	不明
大学入試センター試験利用	13	201	15.5	不明	不明	48	不明

(※) 上記のほか、A0入試（募集人員13人）、推薦入試（一般推薦及び指定校推薦（募集人員30人）・自己推薦（募集人員2人））、経済支援特別入試、社会人・シニア特別入試、外国人留学生入試、編入学がある。

【平成28年度】

学科	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	受験倍率	合格者数	入学者数
企業情報	75	197	2.6	196	2.6	116	91

【平成27年度】

学科	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	受験倍率	合格者数	入学者数
企業情報	75	142	1.9	141	1.9	131	99

【平成26年度】

学科	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	受験倍率	合格者数	入学者数
企業情報	75	140	1.9	137	1.8	133	93

【平成25年度】

学科	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	受験倍率	合格者数	入学者数
企業情報	75	126	1.7	126	1.7	112	94

【平成24年度】

学科	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	受験倍率	合格者数	入学者数
企業情報	75	84	1.1	83	1.1	80	61

<健康発達学部食健康学科>

新潟県立大学人間生活学部健康栄養学科

【平成28年度】

試験 日程	募集 人員	志願 者数	志願 倍率	受験 者数	受験 倍率	合格 者数	入学 者数
A日程	12	83	6.9	64	5.3	23	18
B日程	15	126	8.4	101	6.9	35	9
C日程	3	38	12.7	24	8.0	4	4

【平成27年度】

試験 日程	募集 人員	志願 者数	志願 倍率	受験 者数	受験 倍率	合格 者数	入学 者数
A日程	12	88	7.3	78	6.5	22	16
B日程	15	133	8.9	104	6.9	36	12
C日程	3	41	13.7	23	7.7	4	3

【平成26年度】

試験 日程	募集 人員	志願 者数	志願 倍率	受験 者数	受験 倍率	合格 者数	入学 者数
A日程	12	83	6.9	72	6.0	21	16
B日程	15	105	7.0	82	5.5	27	9
C日程	3	56	18.7	44	14.7	6	5

静岡県立大学食品栄養科学部栄養生命科学科

【平成28年度】

試験 日程	募集 人員	志願 者数	志願 倍率	受験 者数	受験 倍率	合格 者数	入学 者数
前期	15	55	3.7	51	3.4	19	16
後期	5	25	5.0	16	3.2	7	6

【平成27年度】

試験 日程	募集 人員	志願 者数	志願 倍率	受験 者数	受験 倍率	合格 者数	入学 者数
前期	15	52	3.5	47	3.1	20	19
後期	5	40	8.0	17	3.4	6	4

【平成26年度】

試験 日程	募集 人員	志願 者数	志願 倍率	受験 者数	受験 倍率	合格 者数	入学 者数
前期	15	53	3.5	51	3.4	20	20
後期	5	32	6.4	13	2.6	6	5

<健康発達学部こども学科>

新潟県立大学人間生活学部子ども学科

【平成28年度】

試験 日程	募集 人員	志願 者数	志願 倍率	受験 者数	受験 倍率	合格 者数	入学 者数
A日程	5	148	29.6	148	29.6	45	9
B日程	20	135	6.8	110	5.5	44	18
C日程	5	74	14.8	43	8.6	6	5

【平成27年度】

試験 日程	募集 人員	志願 者数	志願 倍率	受験 者数	受験 倍率	合格 者数	入学 者数
A日程	5	170	34.0	170	34.0	31	6
B日程	20	224	11.2	196	9.8	52	22
C日程	5	69	13.8	39	7.8	6	5

【平成26年度】

試験 日程	募集 人員	志願 者数	志願 倍率	受験 者数	受験 倍率	合格 者数	入学 者数
A日程	5	167	33.4	167	33.4	30	4
B日程	20	199	10.0	159	8.0	59	20
C日程	5	97	19.4	61	12.2	6	6

山梨県立大学人間福祉学部人間形成学科

【平成28年度】

試験 日程	募集 人員	志願 者数	志願 倍率	受験 者数	受験 倍率	合格 者数	入学 者数
前期	18	86	4.8	72	4.0	24	22
後期	2	45	22.5	16	8.0	2	2

【平成27年度】

試験 日程	募集 人員	志願 者数	志願 倍率	受験 者数	受験 倍率	合格 者数	入学 者数
前期	18	116	6.4	104	5.8	28	25
後期	2	58	29.0	30	15.0	2	2

【平成26年度】

試験 日程	募集 人員	志願 者数	志願 倍率	受験 者数	受験 倍率	合格 者数	入学 者数
前期	18	86	4.8	78	4.3	26	22
後期	2	50	25.0	19	9.5	2	2

③ 学生納付金の設定の考え方

本学では、学生納付金（4年間合計）として、県内出身者は2,284,200円、
県外出身者は2,566,200円を予定した。

この金額は、文部科学省の国立大学等の授業料その他の費用に関する省
令や大学の施設整備等に係る県民負担、県内出身者の入学促進等を踏まえ
設定したもので、近隣の国公立大学と比較しても妥当な水準であり、県内
出身者、県外出身者のいずれにとっても無理なく学べる環境を提供できる
ものとする。

表 10-① 経営系4年制大学学費等比較一覧

(単位：円)

	入学金		初年度	初年度合計	2年次以降	4年間合計
長野県立大学 (仮称)	県内出身者	141,000	535,800	676,800	1,607,400	2,284,200
	県外出身者	423,000		958,800		2,566,200
信州大学	282,000		535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
新潟大学	282,000		535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
富山大学	282,000		535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
金沢大学	282,000		535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
高崎経済大学	市内出身者	141,000	520,800	661,800	1,562,400	2,224,200
	市外出身者	282,000		802,800		2,365,200
山梨大学	282,000		535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
山梨県立大学	県内出身者	282,000	535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
	県外出身者	470,000		1,005,800		2,613,200
千葉大学	282,000		535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
一橋大学	282,000		535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
横浜国立大学	282,000		535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
静岡県立大学	県内出身者	141,000	535,800	676,800	1,607,400	2,284,200
	県外出身者	366,600		902,400		2,509,800
名古屋市立大学	市内出身者	232,000	535,800	767,800	1,607,400	2,375,200
	市外出身者	332,000		867,800		2,475,200
平均値	281,413		534,550	815,338	1,603,650	2,417,113

※ 各大学公表資料より

表 10-② 栄養系 4 年制大学学費等比較一覧

(単位：円)

	入学金		初年度	初年度合計	2 年次以降	4 年間合計
長野県立大学 (仮称)	県内出身者	141,000	535,800	676,800	1,607,400	2,284,200
	県外出身者	423,000		958,800		2,566,200
山形県立 米沢栄養大学	県内出身者	282,000	535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
	県外出身者	564,000		1,099,800		2,707,200
新潟県立大学	県内出身者	282,000	535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
	県外出身者	564,000		1,099,800		2,707,200
千葉県立 保健医療大学	県内出身者	282,000	535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
	県外出身者	423,000		958,800		2,566,200
お茶の水女子大学	282,000		535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
神奈川県立 保健医療大学	県内出身者	282,000	535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
	県外出身者	564,000		1,099,800		2,707,200
静岡県立大学	県内出身者	141,000	535,800	676,800	1,607,400	2,284,200
	県外出身者	366,000		902,400		2,509,800
平均値	366,545		535,800	902,400	1,607,400	2,509,800

※ 各大学公表資料より

表 10-③ 幼児教育系 4 年制大学学費等比較一覧

(単位：円)

	入学金		初年度	初年度合計	2 年次以降	4 年間合計
長野県立大学 (仮称)	県内出身者	141,000	535,800	676,800	1,607,400	2,284,200
	県外出身者	423,000		958,800		2,566,200
上越教育大学	282,000		535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
新潟県立大学	県内出身者	282,000	535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
	県外出身者	564,000		1,099,800		2,707,200
富山大学	282,000		535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
埼玉大学	282,000		535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
千葉大学	282,000		535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
東京学芸大学	282,000		535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
山梨県立大学	県内出身者	282,000	535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
	県外出身者	470,000		1,005,800		2,613,200
都留文科大学	市内出身者	141,000	520,800	661,800	1,562,400	2,224,200
	市外出身者	282,000		802,800		2,365,200
愛知県立大学	282,000		535,800	817,800	1,607,400	2,425,200
名古屋市立大学	市内出身者	232,000	535,800	767,800	1,607,400	2,375,200
	市外出身者	332,000		867,800		2,475,200
平均値	305,500		534,300	839,157	1,602,900	2,440,129

※ 各大学公表資料より

(2) 学生確保に向けた具体的な取組状況

① 大学説明会の開催

平成27年11月から12月にかけて、県内3会場（松本市、長野市、伊那市）において大学説明会を開催し、合計で約200人の出席者があった。大学説明会では、理事長予定者や学長予定者から大学の紹介を行うとともに、グローバルマネジメント学部の教員候補者による模擬授業を行った。参加した高校生からは、「現在の段階では、総合マネジメント学科に入りたいと思った」、「今まで、マネジメントや経済の分野は自分にはきっと向いていない、学んでも自分は力を発揮できないだろうと思っていたが、先生のお話を聞いて、マネジメントに興味を持った」などの感想が寄せられた。アンケート結果については、**資料4**のとおりである。

また、平成28年11月末から平成29年2月にかけても、大学説明会を県内7会場において開催し、高校生、保護者、教育関係者など参加者は597人となった。（当初、平成28年11月末から12月にかけて5会場での開催を予定していたところ、定員を超える申込みがあったことから、平成29年2月に2会場での開催を追加したものである。）

参加者のうち、557人がアンケート調査に回答した（**資料4-2**）。本学への入学希望についての問いに対しては、「入学を希望する」が221人、「受験先の候補の一つとして考える」が286人（合計507人）であった。この507人の学科別の希望状況は、グローバルマネジメント学科が201人、食健康学科が167人、こども学科が104人となった（その他複数回答等あり。）。

アンケート調査に回答した557人のうち、高校生は262人であり、この262人の回答の中に、本学への「入学を希望する」が95人、「受験先の候補の一つとして考える」が160人（合計255人）あった。この255人の学科別の希望状況は、グローバルマネジメント学科が96人、食健康学科が96人、こども学科が51人となった（その他の回答もあり。）。大学説明会の開催を重ねることにより、グローバルマネジメント学科を希望する高校生も増加してきていることがうかがえる。

併せて、このアンケート調査において、本学の魅力について尋ねたところ、「海外プログラム」、「少人数授業」、「学生寮」、「学費」の順で挙げられた回答（複数回答）が多かった。大学説明会における海外プログラムに関する説明では、入学料や授業料とは別に参加費用がかかることについても

触れており、他大学よりも学費面で高くなるものの、海外プログラムの教育内容を重視し、本学を志願する者がいることを表しているものと考えている。

平成29年度も引き続き大学説明会等を開催することとしており、各学科の模擬授業、学科紹介等を通じて、本学への入学を志望する高校生の増加が期待できる。

② 高校訪問及び模擬授業

進学校を中心に、学長予定者、グローバルマネジメント学部長予定者の教員等で県内高等学校を訪問した。

また、県内高等学校の長野県短期大学へのキャンパス訪問の機会を捉えて、学長予定者、グローバルマネジメント学部長予定者の教員等が本学の理念や教育内容、グローバルマネジメント学部の紹介等を行った。

このほか、県内高等学校から模擬授業等の希望を取り、希望のあった高等学校に出向き、グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科や健康発達学部食健康学科、こども学科の教員候補者による模擬授業を行っている。

③ 広報活動

長野県の広報誌の広報「ながのけん」に大学の紹介記事を掲載するなど、本学のPRを行っている。

また、開学前のPRをより充実するため、平成28年10月末には、プレウエブサイトを立ち上げ、理事長や学長からのメッセージや学部学科別のカリキュラムの紹介などを掲載して、広報の強化を図っている。このプレウエブサイトでは、県内企業からの応援メッセージを掲載するなど、企業と連携した広報も行っている。

このほか、大学紹介のリーフレットなども制作し、大学説明会などで配布し、本学に関心のある高校生やその保護者などに周知を行っている。

なお、平成29年度においては、新聞広告や受験情報誌への記事掲載、WEB広告、車体広告・交通広告など、あらゆる広報手段を活用して、県内はもとより、県外においても北陸新幹線沿線の近隣県と首都圏を中心に、戦略的な広報を展開し、本学の認知度を向上させ、特に、グローバルマネジメント学科の志願者を獲得していくことを予定している。

2 人材需要の動向等社会の要請

(1) 人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的

長野県が持続的に発展していくために、グローバルな視野を持ち、ビジネスや地域社会にイノベーションを起して新しい価値を創造していく、県内の経済発展と地域の牽引に貢献する自立した人材の輩出が本学に求められている。

また、長野県の知の拠点として、県政課題・地域課題に積極的に取り組み、成果を地域に還元することにより、産業の振興や住みやすい地域づくりに貢献することが本学に求められている。

長野県の持続的発展のため、課題解決に貢献する人材と大学が求められていることに鑑み、本学は、生きる拠り所となる深い専門性と幅広い教養を身に付けるとともに、豊かな人間性とグローバルな視野を持ち、ビジネスや地域社会にイノベーションを起して新しい価値を創造していく、地域に貢献する自立した人材を育成することを目的とするものであり、学科別の養成する人材像は、次のとおりである。

① グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科

本学科は、グローバルな視野と果敢なリーダーシップを持ち、企（起）業家精神によって、将来、地域の資源・人材・組織を生かして事業創造に挑戦するビジネス・リーダー、社会や地域の課題解決に挑戦してその解決のための事業創造をする企（起）業家、公共サービスを立案・実行する地域社会のリーダーとなる人材を育成することを目標とするものであり、この教育目標を実現するために設けた所定の専門教育科目と総合教育科目を履修することにより、次のアに掲げる資質・能力とともに、次のイからエまでに掲げる学生が選択したいずれかのコースに応じた資質・能力を身に付け、所定の単位を修得した者に学位を授与するものである。

ア 共通

- ・ グローバルな英知、多様な価値観や異文化を理解し、交流するための教養と発信する能力
- ・ 豊かな人間性と高い倫理観を持ち、自律的に目標を掲げ、協働して

実現するためのリーダーシップと実現の道筋を論理的に見極める能力

- ・ 未来を切り拓き、グローバルにチャレンジできるための専門的知識とたくましく生きる能力
- ・ グローバルな視点から、現代社会の多様な課題に対して論理的に思考する能力

イ グローバル・ビジネスコース

企業経営の諸課題を的確に把握する専門知識を持ち、その課題解決のためにマネジメントする能力

ウ 企（起）業家コース

社会や地域について問題意識を持ち、新たな事業機会を発見し、事業創造を企画する能力

エ 公共経営コース

地域社会の諸課題を的確に把握するための公共経営に関する専門的知識を持ち、その課題解決のため企画立案する能力

② 健康発達学部食健康学科

本学科は、食を通じた健康に関する幅広い知見と、栄養学を中心とした食物（調理を含む。）や人の体に関する専門的知識・技術を併せ持ち、それらを総合的に理解して、倫理観やグローバルな視野も身に付けて他者と豊かなコミュニケーションを構築し、人々の健康やQOLの向上に寄与する食を通じた健康のプロフェッショナルとなる人材を育成することを目標とするものであり、この教育目標を実現するために設けた所定の専門教育科目と総合教育科目を履修することにより、次に掲げる資質・能力を身に付け、所定の単位を修得した者に学位を授与するものである。

- ・ 専門的知識と技術を身に付け、論理的・科学的に考察する力
- ・ 人との関わりを大切にし、食を通して人々の健康を支える力
- ・ 生涯にわたり、主体的な学びを継続する力
- ・ グローバルな視野を持ちつつ、地域において食を通じた健康に関する活動を実践する力
- ・ 管理栄養士としての倫理観に則り、ミッションを達成できる力

③ 健康発達学部こども学科

本学科は、こどもがより良く育つための環境や教育についての広い識見

を有し、グローバルな視野を持ちながら、地域の環境を生かした保育を創造するとともに、関係者と協働しつつ、保育や子育てをめぐる課題解決を図ることができる実践力と専門性を持ち、将来の保育・幼児教育のリーダーとなる人材を育成することを目標とするものであり、この教育目標を実現するために設けた所定の専門教育科目と総合教育科目を履修することにより、次に掲げる資質・能力を身に付け、所定の単位を修得した者に学位を授与するものである。

- ・ 健やかにこどもが育つための課題を明らかにし、グローバルな視野を持ちながら地域や社会の特性を生かした保育を創造する専門的知識と支援力
- ・ 保育や教育の場でこどもと保護者を支え、より良い子育て・子育て環境を創造する論理・実践力
- ・ 乳幼児期のこどもの特性を理解し、豊かな表現力と感受性をもって乳幼児にふさわしい保育・教育を総合的に計画・展開する力
- ・ 保育者として学び続け、他者との協働によって課題を解決するための課題発見、情報収集、分析思考力、表現力、コミュニケーション力などの汎用的能力

(2) 上記(1)が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的根拠

① 各種統計調査について

長野県が設置する長野県短期大学は、昭和25年に全国初の短期大学として開設されたものである。長い歴史の中で、地域のために優れた人材を育成することに大きな貢献を果たしてきた同学であるが、高等教育機関を取り巻く環境が変化する中において、これに対応し、同学が県民のニーズに応えられるようその目指すべき方向性について検討するため、長野県は、平成22年2月に「長野県短期大学の将来構想に関する検討委員会」を設置した。

この委員会は、以降8回にわたり議論を重ね、平成23年7月に『長野県短期大学の将来構想に関する報告書』(資料5)をとりまとめた。(概要は、資料6)

この報告書は、高等教育を取り巻く環境の変化として、全国における短

期大学への進学率が平成6年度をピークに低下しており、短期大学数と入学者数が減少しつつあることなど、併せて、長野県の高等教育の現状として、長野県内においても、短期大学への進学率は低下傾向にあり、入学者数が減少していること、さらには、県内高校出身者の進学先大学の8割以上が県外であることなどについて分析を行っている。その上で、課題として、長野県が平成22年に実施したアンケート（資料5にあり）において、大学進学を希望する高校生の7割以上が県外大学への進学を希望しており、その理由として最も多く選択されたものが「県内に進学したい大学がない」であったことなどを踏まえつつ、高校生の進学の実現の拡大等の必要性が挙げられている。

また、長野県の高等教育において県が果たすべき役割として、高等教育を受ける機会の充実等を示すとともに、長野県短期大学の現状と課題として、先述の現状分析を踏まえ、将来にわたって学生を確保し続けることへの懸念を明らかにしている。

これらを踏まえ、この報告書は、新たな公立4年制大学の設置が必要であると結論付けている。

さらに、この報告書は、「めざすべき大学像」について、基本的な考え方を示すとともに、人材育成の分野などについて提言している。

このアンケートは、平成22年5月下旬から7月中旬にかけて、県内高校生2,160人、県内企業（従業員10人以上）2,000社、県民（満20歳以上）2,000人を対象に実施したもの（回収率：県内高校生97.6%、県内企業39.0%、県民33.1%）であり、この報告書においては、県内企業と県民に対するアンケート調査の結果を踏まえ、人材育成の分野については、少子高齢化や人口減少の進行、地域活力の低下の懸念、中山間地域や農山村の衰退、中心市街地の空洞化、コミュニティの崩壊等の様々な問題に直面する中で、地域課題の解決や地域づくりに主体的に関わることができる人材の必要性とともに、経済活動のグローバル化により、ものづくり産業や観光面での長野県の強みを生かすためには、世界を視野に入れた企業経営や経営課題の解決に必要な専門知識に加え、グローバルな時代を生きる幅広い国際感覚や外国語によるコミュニケーション能力を身に付けた人材の必要性が挙げられており、新たな公立4年制大学においては、グローバル社会に対応できる知識・技能を身に付け、地域課題の解決に積極的に関わり、地域の発展のためにリーダーとして貢献できる人材を育成すべきであると

している。

② 採用意向調査について

平成28年1月から3月にかけて、県内の企業・事業所から1,280か所、特定給食施設、私立保育園・私立幼稚園・児童福祉施設から643か所を抽出し、併せて県内市町村役場（77自治体）を対象（総数は2,000か所）とした採用意向調査を実施し、企業・団体からの810か所と77市町村の合計887か所から有効回答を得た（回収率44.4%）。各学科の卒業生についての採用意向と、採用を考える場合の毎年の採用予定者数については、新県立大学設置に関するアンケート調査結果（資料1）のとおりである。

ア グローバルマネジメント学部グローバルマネジメント学科

グローバルマネジメント学科については、「積極的に採用したい」が138か所、「一応採用を考える」が140か所、「状況によっては採用を考える」が346か所の合計624か所から、何らかの採用意向がある旨の回答があった。

また、採用を考える場合の毎年の採用予定者数は、1人が132か所、2人が60か所、3人が37か所、4人が7か所、5人が18か所、6人以上が51か所、未定が319か所となっている。

イ 健康発達学部食健康学科

健康発達学部食健康学科については、「積極的に採用したい」が65か所、「一応採用を考える」が88か所、「状況によっては採用を考える」が341か所の合計494か所から、何らかの採用意向がある旨の回答があった。

また、採用を考える場合の毎年の採用予定者数は、1人が133か所、2人が21か所、3人が12か所、4人が1か所、5人が6か所、6人以上が19か所、未定が302か所となっている。

ウ 健康発達学部こども学科

健康発達学部こども学科については、「積極的に採用したい」が49か所、「一応採用を考える」が73か所、「状況によっては採用を考える」が231か所の合計353か所から、何らかの採用意向がある旨の回答があった。

また、採用を考える場合の毎年の採用予定者数は、1人が67か所、2

人が21か所、3人が14か所、4人が0か所、5人が4か所、6人以上が17か所、未定が230か所となっている。

「学生の確保の見通し等を記載した書類」の資料目次

- 資料1 新県立大学設置に関するアンケート調査結果
- 資料2 長野県内から長野県立大学(仮称)への進学希望者の推計
- 資料3 長野県内から長野県立大学(仮称)への進学希望者の推計【長期的な見通し】
- 資料4 大学説明会のアンケート結果について(平成27年11月～12月)
- 資料4-2 平成28年度大学説明会のアンケート結果について
- 資料5 長野県短期大学の将来構想に関する報告書
- 資料6 長野県短期大学の将来構想に関する報告書(概要)

新県立大学設置に関するアンケート調査結果

平成 28 年 6 月

長野県総務部県立大学設立準備課

目次

I 目的	2ページ
II 高校生への入学意向調査	
1 調査概要	2ページ
2 調査結果	3～13ページ
III 企業・団体等への採用意向調査	
1 調査概要	14ページ
2 調査結果	15～25ページ

(注)「総合マネジメント学部・学科」の名称は、第6回県立大学設立委員会(平成28年3月14日開催)において、「グローバルマネジメント学部・学科」に変更した。

I 目的

新県立大学の設置に向けて文部科学省に提出する大学設置認可申請書の添付書類である「学生の確保の見通し等を記載した書類」の作成に必要なため、新県立大学の入学者である高校生を対象にアンケート調査を実施し、新県立大学の志願者数及び入学者数の見通し等について把握する。

また、添付書類として必要な「人材需要の動向等を記載した書類」の作成に必要な、新県立大学卒業生の就職先として想定される企業・団体・市町村等を対象にした調査を実施し、新県立大学の卒業生の採用見通し等について把握する。

II 高校生への意向調査

1 調査概要

(1) 調査目的

設置年度における進学対象者の入学意向及び新県立大学における学生生活での関心を把握する。

(2) 調査対象者

長野県内100校(534学級)に在籍する高校1年生(中等教育学校に在籍する4年生を含む)、総生徒数20,141名。(別紙のとおり)

(3) 調査方法

各学校に、生徒数分のアンケート依頼文・新県立大学のリーフレット・アンケート調査票を送付し、取りまとめたの返送を依頼。

(4) 調査実施期間

平成28年1月12日～平成28年3月8日

(5) 回収状況

長野県内100校(534学級)で17,673名の有効回答を得る。
有効回収率は87.7%となる。

(6) 調査委託先

有限会社 エフワイエル(松本市蟻ヶ崎台24-3)

(別紙)

H27 県内高等学校への入学意向アンケート配布部数

No.	高等学校名	全日制 1年 学級数	全日制 1年 生徒数	定時制 多学期 1年 学級数	定時制 多学期 1年 生徒数	総学級数	総生徒数	配布部数 (全員配布)
1	飯山	6	227			6	227	227
2	下高井農林	3	69			3	69	69
3	中野立志館	6	237	1	14	7	251	251
4	中野西	6	242			6	242	242
5	須坂東	6	241			6	241	241
6	須坂	6	243			6	243	243
7	須坂創成	7	284			7	284	284
8	北部	3	111			3	111	111
9	長野吉田	7	282	1	23	8	305	305
10	長野	7	282	1	21	8	303	303
11	長野西	7	285			7	285	285
12	長野西中央校	1	27			1	27	27
13	長野南	6	242	1	26	7	268	268
14	長野東	6	240			6	240	240
15	長野工業	7	284	1	16	8	300	300
16	篠ノ井専修校	1	32			1	32	32
17	長野南	5	201			5	201	201
18	篠ノ井	6	241	1	9	7	250	250
19	茅野農産	4	161			4	161	161
20	松代	5	201			5	201	201
21	麻代	7	284			7	284	284
22	麻代南	3	120			3	120	120
23	冠城	4	145			4	145	145
24	上田千歳	7	284	1	12	8	296	296
25	上田	8	325	1	31	9	356	356
26	上田染谷庄	3	322			3	322	322
27	上田東	8	325			8	325	325
28	丸子修学館	7	280			7	280	280
29	東御清湖			4	122	4	122	122
30	茅野	3	116			3	116	116
31	碓氷	2	69			2	69	69
32	小諸南	4	158	1	16	5	174	174
33	小諸	6	233			6	233	233
34	阿井岩	3	96			3	96	96
35	在久平総合技術	7	284			7	284	284
36	増村田	5	200			5	200	200
37	野沢北	5	200			5	200	200
38	野沢南	5	204	1	20	6	224	224
39	小瀬	3	120			3	120	120
40	富士見	3	108			3	108	108
41	茅野	3	116			3	116	116
42	諏訪南	5	198	1	10	6	208	208
43	諏訪南	6	240			6	240	240
44	諏訪二座	6	241	1	12	7	253	253
45	下諏訪南	5	204			5	204	204
46	岡谷東	4	161			4	161	161
47	岡谷南	5	206			5	206	206
48	岡谷工業	4	168			4	168	168
49	阿南	4	159			4	159	159
50	箕輪道修			6	148	6	148	148
51	上伊那農産	4	159			4	159	159
52	高津	3	110			3	110	110
53	伊那北	6	245			6	245	245
54	伊那弥生ヶ丘	6	245			6	245	245
55	赤穂	5	204	1	16	6	220	220
56	駒ヶ根工業	3	120			3	120	120
57	松川	4	160			4	160	160
58	東田	7	283			7	283	283
59	東田農産	7	283			7	283	283
60	飯田OIDE共修	7	284	2	35	9	319	319
61	下伊那農産	4	160			4	160	160
62	阿智	3	95			3	95	95
63	阿南	3	108			3	108	108
64	藤原	2	54			2	54	54
65	木曾南	4	152	1	8	5	160	160
66	東筑前学園	6	241			6	241	241
67	南川	7	272			7	272	272
68	梓川	4	161			4	161	161
69	松本工業	5	201			5	201	201
70	松本東ヶ丘	9	362			9	362	362
71	松本西ヶ丘	8	324			8	324	324
72	松本深志	8	326			8	326	326
73	松本西ヶ丘	7	282			7	282	282
74	松本南			5	120	5	120	120
75	明科	4	143			4	143	143
76	豊科	6	240			6	240	240
77	南筑前農産	3	123			3	123	123
78	穂高南	4	163			4	163	163
79	穂高工業	3	118	1	8	4	121	121
80	大町	3	123			3	123	123
81	大町北	3	121			3	121	121
82	白鳥	2	69			2	69	69
83	市立長野	4	163			4	163	163
84	長野清泉	4	144			4	144	144
85	長野女子	2	79			2	79	79
86	文化長野	6	162			6	162	162
87	長野日大	8	339			8	339	339
88	長野農産	6	197			6	197	197
89	上田西	8	321			8	321	321
90	佐久長聖	10	283			10	283	283
91	LSAK	2	49			2	49	49
92	東海大三	8	322			8	322	322
93	伊那西	5	190			5	190	190
94	飯田女子	6	221			6	221	221
95	東京都市大塚院	8	264			8	264	264
96	松商学園	14	458			14	458	458
97	松商学園	5	215			5	215	215
98	松本第一	6	272			6	272	272
99	エクスラン	4	93			4	93	93
100	松本秀雄	2	83			2	83	83
	計	503	19,479	32	662	535	20,141	20,141

2 調査結果(端数調整をしていないため、合計割合が100%にならない場合もある。)

問1. 性別

男性が50.6%、女性が49.4%と、ほぼ同数である。

表1

	回答数	割合
男性	8,944	50.6%
女性	8,729	49.4%
合計	17,673	100.0%

問2. 居住地域

居住地を長野県の10地域で見ると長野地域が25.8%と高く、松本地域(20.4%)、佐久地域(10.2%)、諏訪地域(9.0%)と続いている。

なお、県外の市町村という回答も0.8%ある。

表2

	回答数	割合
長野地域	4,561	25.8%
松本地域	3,612	20.4%
佐久地域	1,796	10.2%
諏訪地域	1,593	9.0%
上伊那地域	1,564	8.8%
上小地域	1,527	8.6%
飯伊地域	1,488	8.4%
中野・飯山地域	707	4.0%
大北地域	494	2.8%
木曾地域	188	1.1%
長野県外の市町村	143	0.8%
合計	17,673	100.0%

問3. 高校卒業後の希望進路

大学への進学希望が54.7%と高く、専門学校進学(19.9%)、就職(15.6%)、短期大学進学(6.4%)と続いている。その他には、未定が245件(1.4%)、海外留学が9件上がっている。

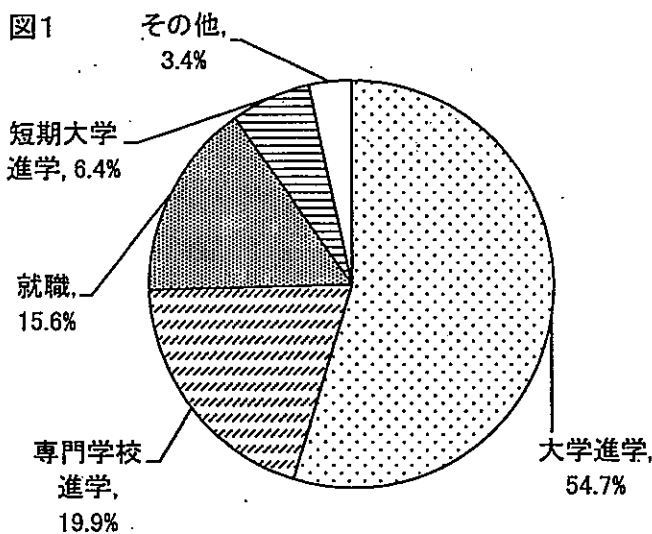


表3

	回答数	割合
大学進学	9,664	54.7%
専門学校進学	3,523	19.9%
就職	2,753	15.6%
短期大学進学	1,135	6.4%
その他	598	3.4%
合計	17,673	100.0%

問4. 進学する大学の所在地についての希望

県外が41.7%、県内が15.8%、県内・県外を問わないが42.4%となっている。

図2

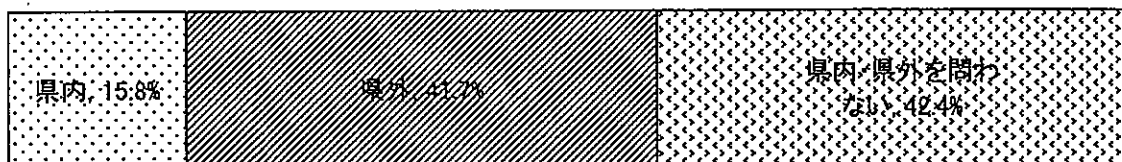


表4

	回答数	割合
県内	1,531	15.8%
県外	4,034	41.7%
県内・県外を問わない	4,099	42.4%
合計	9,664	100.0%

問5. 希望する大学の設置主体

国立が45.8%と高く、公立(13.0%)、私立(11.2%)が続き、設置主体を問わないが30.0%となっている。

図3

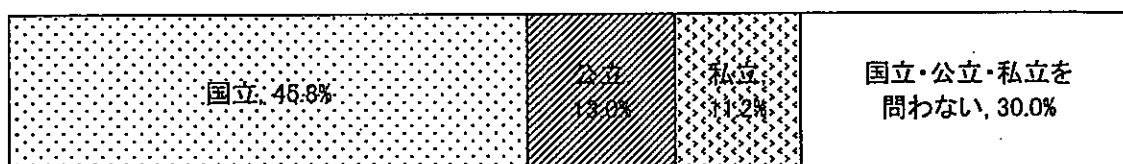


表5

	回答数	割合
国立	4,430	45.8%
公立	1,257	13.0%
私立	1,079	11.2%
国立・公立・私立を問わない	2,898	30.0%
合計	9,664	100.0%

問6. 進学を希望する大学の学問・学科(第1希望)

第1希望では、工学関係が10.5%と人気があり、看護学・保健学関係(9.7%)、医学・歯学・薬学関係(9.4%)、商学・経済学・経営学関係(8.2%)と続いている。

図4

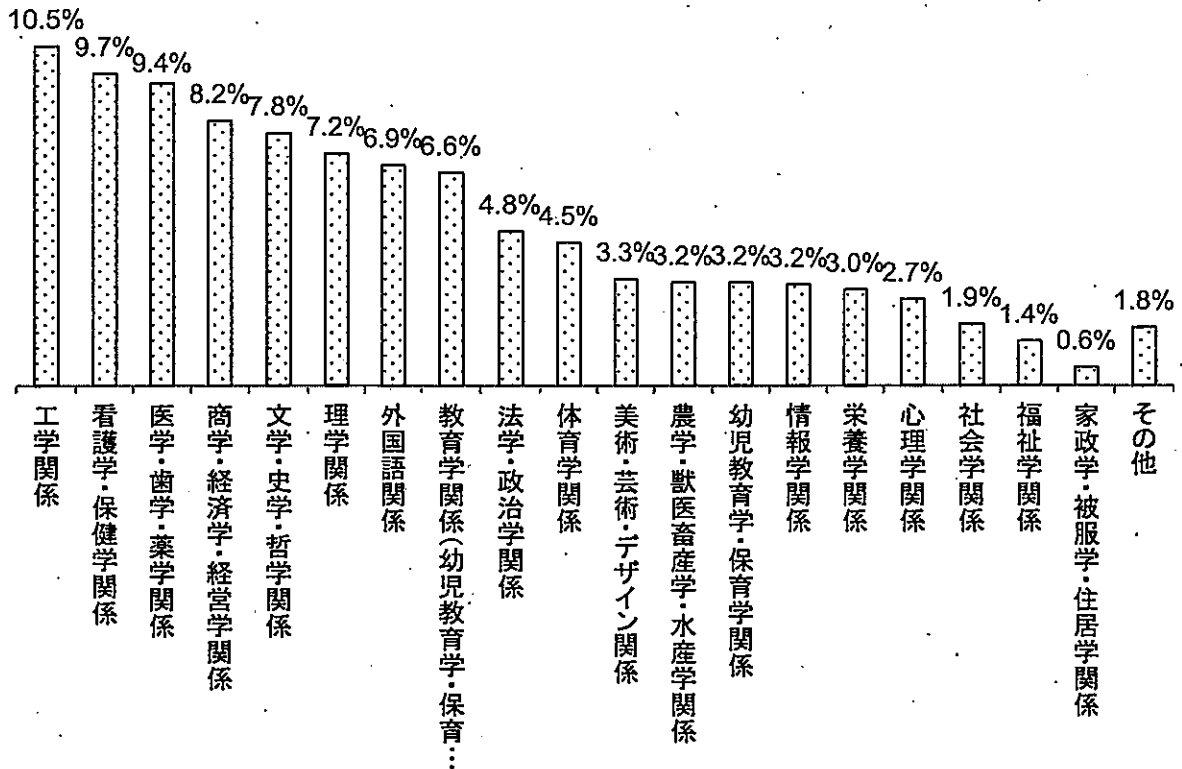


表6-1

希望する学問・学科	回答数	割合
工学関係	1,018	10.5%
看護学・保健学関係	936	9.7%
医学・歯学・薬学関係	907	9.4%
商学・経済学・経営学関係	795	8.2%
文学・史学・哲学関係	758	7.8%
理学関係	697	7.2%
外国語関係	662	6.9%
教育学関係(幼児教育学・保育学関係を除く)	640	6.6%
法学・政治学関係	465	4.8%
体育学関係	431	4.5%
美術・芸術・デザイン関係	322	3.3%
農学・獣医畜産学・水産学関係	312	3.2%
幼児教育学・保育学関係	312	3.2%
情報学関係	305	3.2%
栄養学関係	290	3.0%
心理学関係	261	2.7%
社会学関係	186	1.9%
福祉学関係	135	1.4%
家政学・被服学・住居学関係	56	0.6%
その他	176	1.8%
合計	9,664	100.0%

問6. 進学を希望する大学の学問・学科(第2希望)

第2希望では、理学関係が8.3%となっており、商学・経済学・経営学関係(7.1%)、工学関係(6.9%)、文学・史学・哲学関係(6.7%)と続いている。

図5

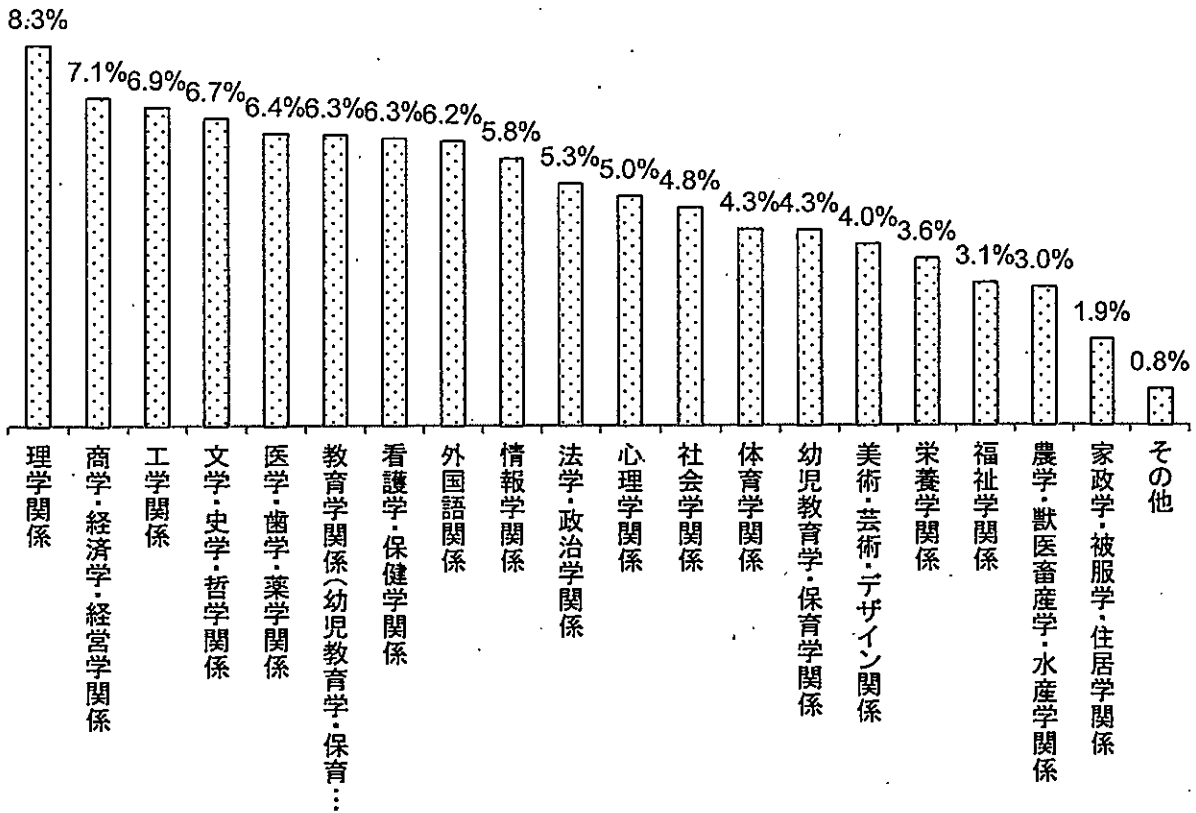


表6-2

希望する学問・学科	回答数	割合
理学関係	774	8.3%
商学・経済学・経営学関係	668	7.1%
工学関係	649	6.9%
文学・史学・哲学関係	626	6.7%
医学・歯学・薬学関係	595	6.4%
教育学関係(幼児教育学・保育学を除く)	592	6.3%
看護学・保健学関係	585	6.3%
外国語関係	579	6.2%
情報学関係	544	5.8%
法学・政治学関係	493	5.3%
心理学関係	468	5.0%
社会学関係	445	4.8%
体育学関係	401	4.3%
幼児教育学・保育学関係	399	4.3%
美術・芸術・デザイン関係	370	4.0%
栄養学関係	341	3.6%
福祉学関係	291	3.1%
農学・獣医畜産学・水産学関係	282	3.0%
家政学・被服学・住居学関係	176	1.9%
その他	74	0.8%
合計	9,352	100.0%

問6. 進学を希望する大学の学問・学科(第3希望)

第3希望では心理学関係が8.3%となっていて、理学関係(7.1%)、情報学関係(6.6%)、社会学関係(6.3%)と続いている。

図6

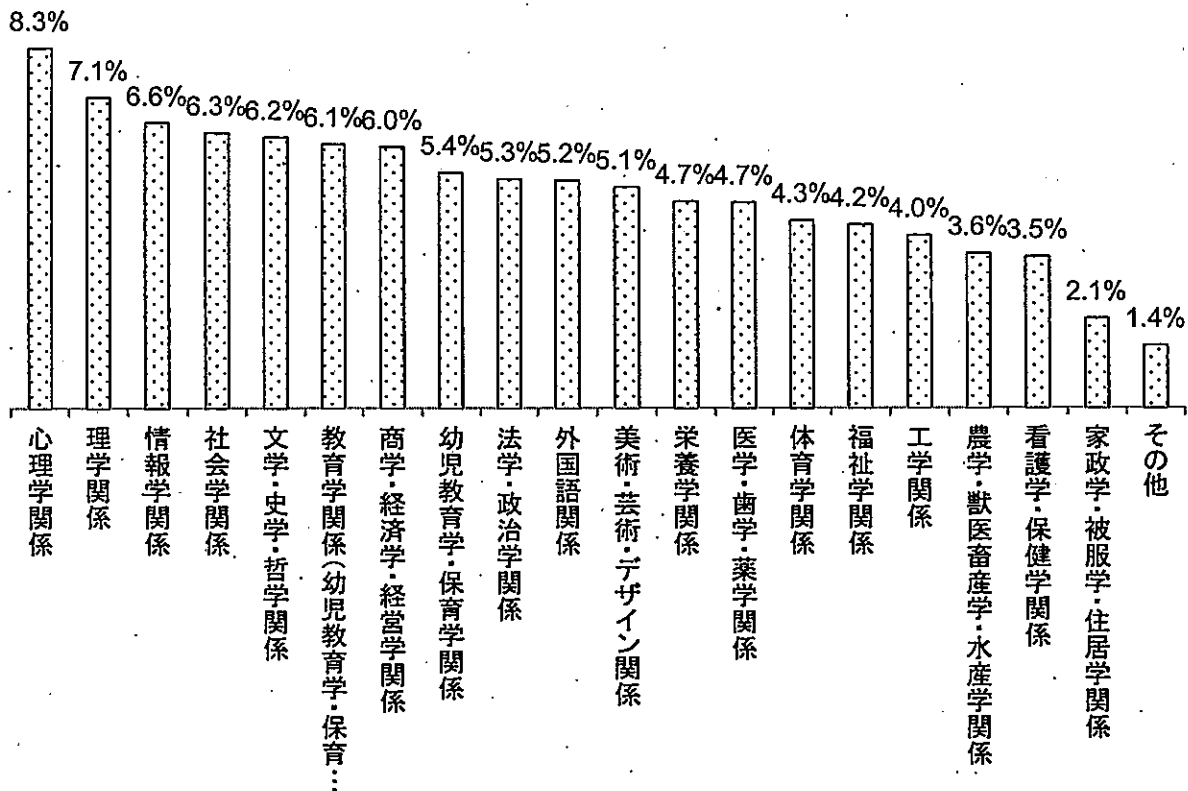


表6-3

希望する学問・学科	回答数	割合
心理学関係	745	8.3%
理学関係	643	7.1%
情報学関係	591	6.6%
社会学関係	570	6.3%
文学・史学・哲学関係	561	6.2%
教育学関係(幼児教育学・保育学関係を除く)	546	6.1%
商学・経済学・経営学関係	541	6.0%
幼児教育学・保育学関係	488	5.4%
法学・政治学関係	475	5.3%
外国語関係	472	5.2%
美術・芸術・デザイン関係	458	5.1%
栄養学関係	428	4.7%
医学・歯学・薬学関係	426	4.7%
体育学関係	389	4.3%
福祉学関係	380	4.2%
工学関係	358	4.0%
農学・獣医畜産学・水産学関係	321	3.6%
看護学・保健学関係	314	3.5%
家政学・被服学・住居学関係	186	2.1%
その他	130	1.4%
合計	9,022	100.0%

その他として、音楽・演劇などの芸能関係、観光関係などが上がっている。

問7. 「新県立大学」への入学希望について

わからないが44.0%と最も高く、入学を希望しないが39.7%、受験先の候補の一つとして考えるが14.4%、入学を希望するが1.9%となっている。

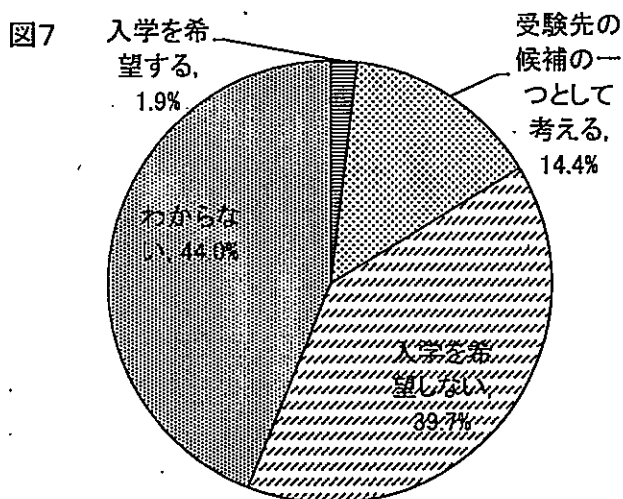


表7

入学希望の有無	回答数	割合
入学を希望する	186	1.9%
受験先の候補の一つとして考える	1,395	14.4%
入学を希望しない	3,835	39.7%
わからない	4,248	44.0%
合計	9,664	100.0%

問8-1. 入学を希望する、受験先の候補の一つとして考える者の希望する学科

希望する学科として総合マネジメント学科が54.0%と最も高く、食健康学科(23.8%)、こども学科(22.2%)と続いている。

図8-1

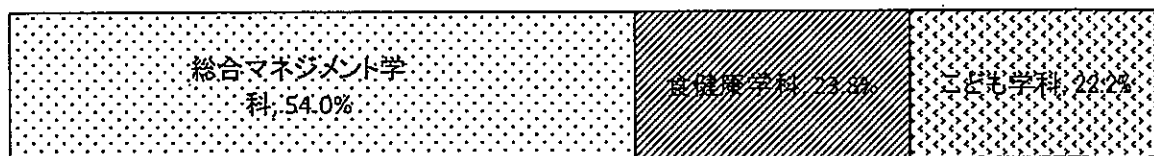


表8-1

希望する学科	回答数	割合
総合マネジメント学科	853	54.0%
食健康学科	377	23.8%
こども学科	351	22.2%
合計	1,581	100.0%

問8-2. 入学を希望する理由(2つまでの複数回答、N=1,581)

入学希望の理由として、県内にできる大学だからが48.3%、公立大学だからが43.3%、興味のある学問分野があるからが39.2%となっている。

その他の理由として、納付金等が安い、自宅から近いなどがある。

図8-2

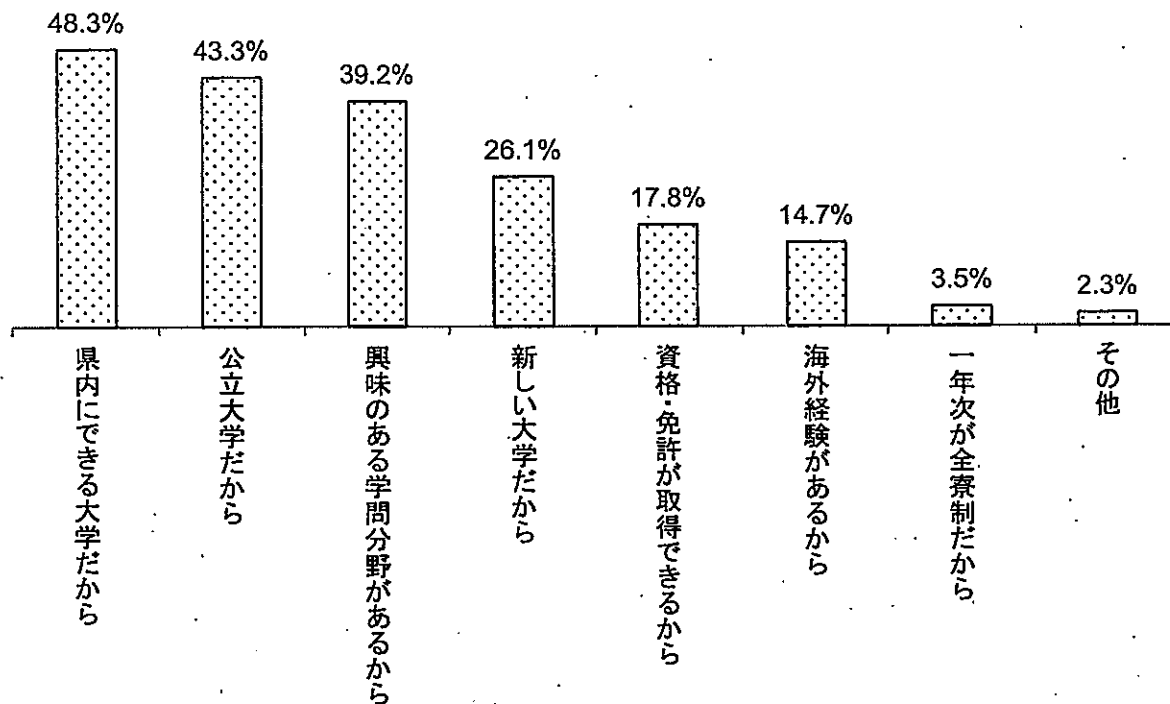


表8-2

入学希望の理由	回答数	割合
県内にできる大学だから	763	48.3%
公立大学だから	685	43.3%
興味のある学問分野があるから	619	39.2%
新しい大学だから	412	26.1%
資格・免許が取得できるから	281	17.8%
海外経験があるから	232	14.7%
一年次が全寮制だから	55	3.5%
その他	36	2.3%

問8-3.「新県立大学」で学生生活を送るうえでの関心度

とても関心があるでは就職・進学をサポートが60.7%と最も高く、とても関心がある・関心があるの合計では、就職・進学をサポート、資格・免許取得のサポート、学習・生活のサポートが8割を超えている。

図8-3

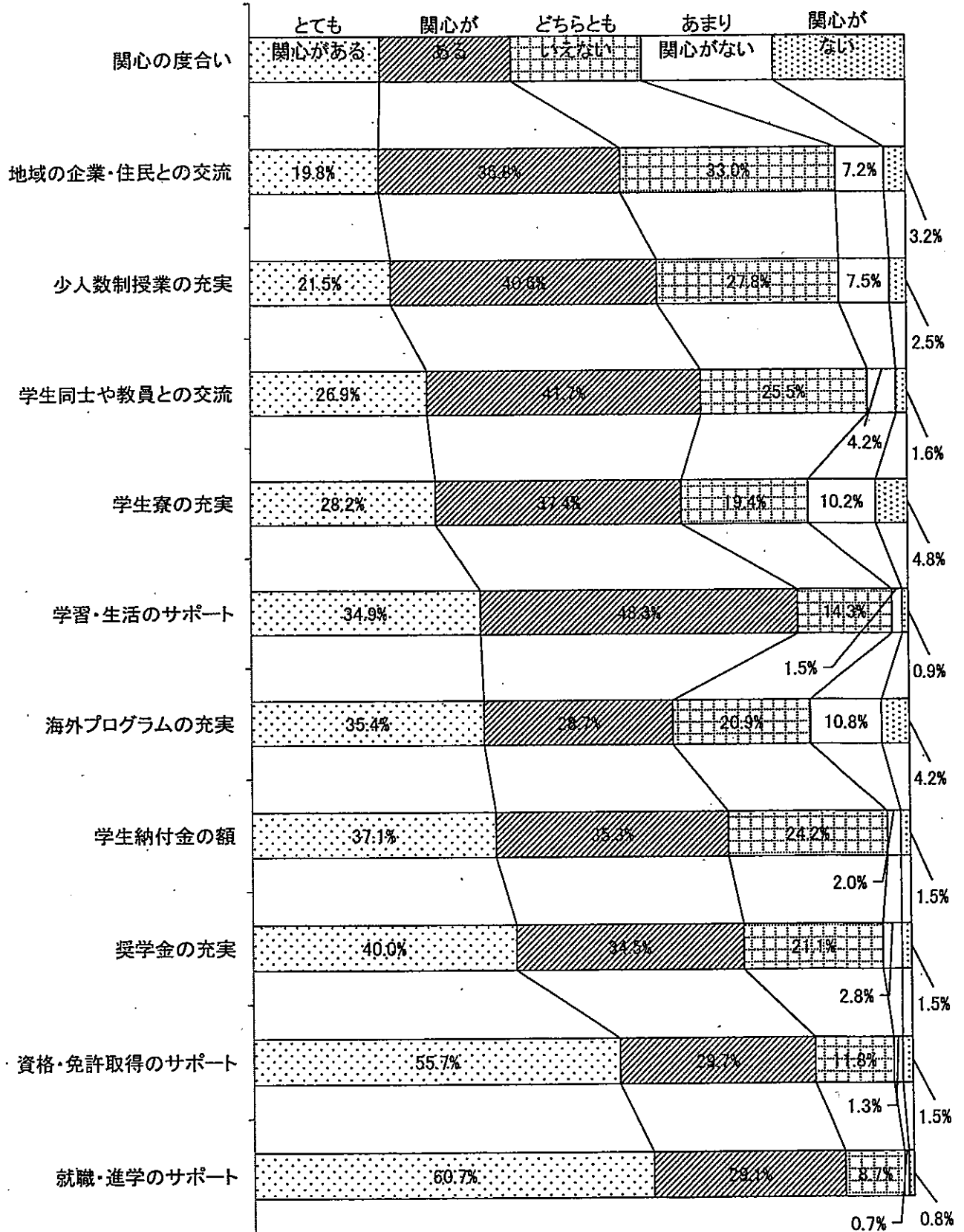


表8-3

	とても関 心がある	関心がある	どちらとも いえない	あまり関 心がない	全く関心 がない	合計
地域の企業・住民との交流	313 19.8%	582 36.8%	521 33.0%	114 7.2%	51 3.2%	1,581 100.0%
少人数制授業の充実	340 21.5%	642 40.6%	440 27.8%	119 7.5%	40 2.5%	1,581 100.0%
学生同士や教員との交流	426 26.9%	659 41.7%	403 25.5%	67 4.2%	26 1.6%	1,581 100.0%
学生寮の充実	446 28.2%	591 37.4%	306 19.4%	162 10.2%	76 4.8%	1,581 100.0%
学習・生活のサポート	552 34.9%	764 48.3%	226 14.3%	24 1.5%	15 0.9%	1,581 100.0%
海外プログラムの充実	559 35.4%	454 28.7%	331 20.9%	171 10.8%	66 4.2%	1,581 100.0%
学生納付金の額	586 37.1%	558 35.3%	382 24.2%	32 2.0%	23 1.5%	1,581 100.0%
奨学金の充実	633 40.0%	546 34.5%	334 21.1%	45 2.8%	23 1.5%	1,581 100.0%
資格・免許取得のサポート	880 55.7%	469 29.7%	187 11.8%	21 1.3%	24 1.5%	1,581 100.0%
就職・進学をサポート	960 60.7%	460 29.1%	138 8.7%	11 0.7%	12 0.8%	1,581 100.0%

問9-1. 食健康学科に入学を希望する者の管理栄養士国家資格の取得希望

管理栄養士国家資格の取得を希望するが57.8%であり、一応取得を希望するを合わせると84.3%となっている。

図9-1

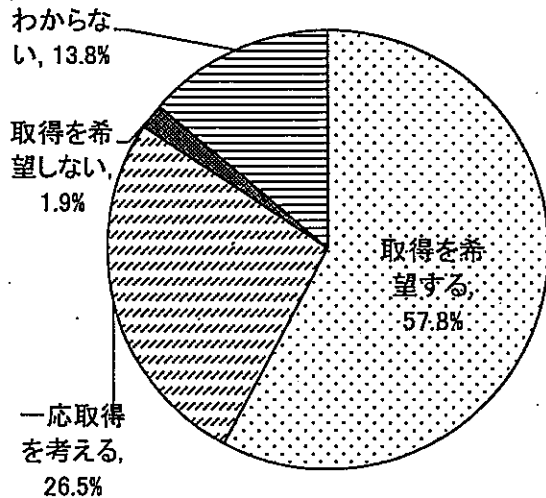


表9-1

資格取得について	回答数	割合
取得を希望する	218	57.8%
一応取得を考える	100	26.5%
取得を希望しない	7	1.9%
わからない	52	13.8%
合計	377	100.0%

問9-2. 食健康学科に入学を希望する者の栄養教諭一種免許の取得希望

栄養教諭一種免許の取得については、取得を希望するが30.2%、一応取得を考えるが32.1%である。続いて、取得を希望しないが9.0%、わからないが28.6%となっている。

図9-2

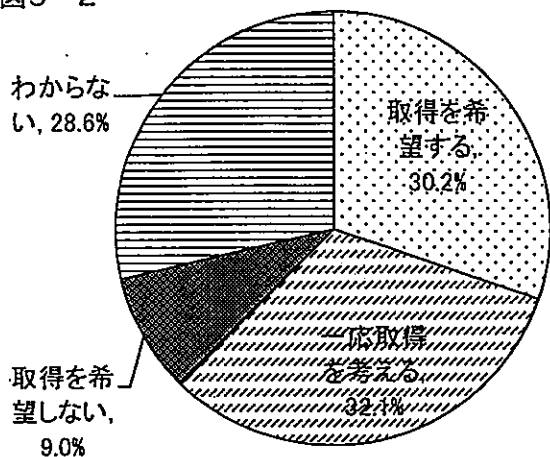


表9-2

資格取得について	回答数	割合
取得を希望する	114	30.2%
一応取得を考える	121	32.1%
取得を希望しない	34	9.0%
わからない	108	28.6%
合計	377	100.0%

問10. こども学科に入学を希望する者の保育士及び幼稚園教諭一種免許の取得希望

※長野県内の保育士・幼稚園教諭の8割が両方の資格・免許を保持している。

取得を希望するが69.2%、一応取得を考えるが18.8%と、合計で88%となっている。

図10

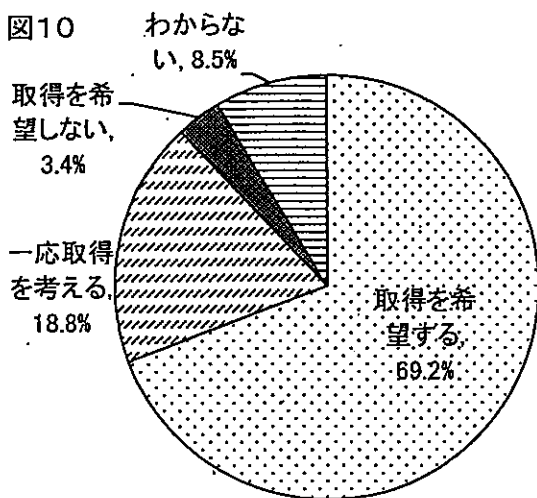


表10

資格取得について	回答数	割合
取得を希望する	243	69.2%
一応取得を考える	66	18.8%
取得を希望しない	12	3.4%
わからない	30	8.5%
合計	351	100.0%

問11. 「新県立大学」についての意見・要望

新県立大学に対する期待の意見が多数あったものの、「1年次の全寮制の理由がわからない。」、「海外プログラムでは、具体的にどのようなことをするのか?」、「総合マネジメント学部の内容をもう少し具体的にわかりやすく教えてほしい。」などの意見もあった。

Ⅲ 企業・団体等への意向調査

1 調査概要

(1) 調査目的

長野県内の企業・団体・市町村を対象として、近年の職員採用状況、新県立大学卒業生の採用意向、新県立大学で育成しようとしている人材への関心度など、卒業後の進路や就職の見通しについて把握する。

(2) 調査対象

長野県内の企業・事業所から1,280箇所、特定給食施設・私立保育園・私立幼稚園・児童福祉施設から643箇所を抽出し、併せて県内全市町村役場(77自治体)を対象とし、総数は2,000箇所。

H27 新県立大学 卒業生の採用意向に関するアンケート調査 配布部数

区 分	配 布 先	配布部数
3学科共通	県内市町村役場(人事・採用担当課)(悉皆)	77
総合マネジメント学科関係 (定員170人)	県内企業・事業所(経済センサスデータから抽出)	1,170
	財団法人・社団法人(経済センサスデータから抽出)	
食健康学科関係 (定員30人)	特定給食施設(病院・福祉施設・学校等)(悉皆)	583
	食料品製造業事業所(経済センサスデータから抽出)	100
	管理栄養士派遣会社(県短卒業生の就職先等から抽出)	10
こども学科関係 (定員40人)	県内市町村役場(公立保育園・公立幼稚園)(悉皆)	(77)
	私立保育園(県短卒業生の就職先等から抽出)	20
	私立幼稚園(県短卒業生の就職先等から抽出)	20
	児童福祉施設(県短卒業生の就職先等抽出)	20
合 計		2,000

※経済センサスデータの利用の際に、県短卒業生の就職先も加味して抽出する。

(3) 調査方法

対象先へアンケート依頼文・新県立大学のリーフレット・アンケート調査票を送付し、返送を依頼。

(4) 調査実施期間

平成28年1月12日～平成28年3月8日

(5) 回収状況

企業・団体が810箇所及び77市町村で、887箇所の有効回答を得る。
有効回収率は44.4%となる。

(6) 調査委託先

有限会社 エフワイエル(松本市蟻ヶ崎台24-3)

2 調査結果

問1. 法人形態(設置主体)

株式会社が49.0%と割合が高く、社会福祉法人(23.0%)、地方公共団体(11.6%)、医療法人(5.4%)と続いている。

なお、合名会社・合資会社・合同会社はなく、その他として、協同組合・有限会社が上がっている。

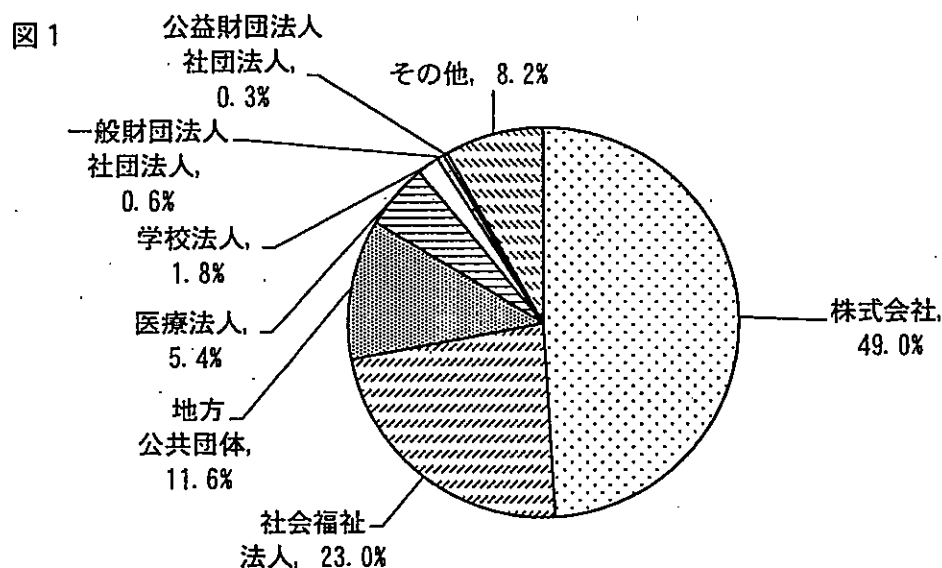


表1 法人形態(設置主体)

株式会社	社会福祉法人	地方公共団体	医療法人	学校法人	一般財団法人 社団法人	公益財団法人 社団法人	その他	合計
435	204	103	48	16	5	3	73	887
49.0%	23.0%	11.6%	5.4%	1.8%	0.6%	0.3%	8.2%	100.0%

問2. 本社・本部等の所在地について

本社・本部等の所在地では長野地域が26.3%と最も高い割合で、次いで松本地域(14.8%)となっており、佐久地域(9.2%)、飯伊地域(8.9%)、上小地域(8.8%)、上伊那地域(8.7%)が続いている。

表2 本社・本部等所在地

長野地域	松本地域	佐久地域	飯伊地域	上小地域	上伊那地域
233	131	82	79	78	77
26.3%	14.8%	9.2%	8.9%	8.8%	8.7%

諏訪地域	中野・飯山 地域	大北地域	木曾地域	長野県外	合計
68	25	20	15	79	887
7.7%	2.8%	2.3%	1.7%	8.9%	100.0%

問3. 業種

業種では医療・福祉・健康サービス業が36.2%と高い割合で、公務(8.9%)、機械・精密機器製造業(8.2%)、その他製造業(7.4%)と続いている。なお、公務には77市町村が含まれており、その他として、運輸・倉庫業、人材派遣業、各種メンテナンス業、ブライダル業が上がっている。

表3 業種

医療・福祉・健康サービス業	公務	機械・精密機器製造業	その他の製造業	情報・電子機器製造業	食料品製造業	観光・余暇サービス業	教育、子育て、学習支援業	輸送機器製造業
321	79	73	66	39	36	29	27	25
36.2%	8.9%	8.2%	7.4%	4.4%	4.1%	3.3%	3.0%	2.8%
建設業	情報通信サービス業	小売業	金融・保険・証券業	その他の卸売業	飲食料品卸売業	農業・林業	化学製品卸売業	出版・印刷業
21	16	11	10	8	6	5	5	4
2.4%	1.8%	1.2%	1.1%	0.9%	0.7%	0.6%	0.6%	0.5%
機械機器卸売業	建設関連卸売業	その他	合計					
2	1	103	887					
0.2%	0.1%	11.6%	100.0%					

問4. 管理栄養士資格保持者がいる事業所の種類

管理栄養士資格保持者がいる事業所等は全体の41.7%の370箇所、その内訳では老人福祉施設が35.7%と最も高く、病院(15.9%)、その他の社会福祉施設(14.1%)、食品関連企業(5.7%)と続いている。なお、その他には50市町村が含まれている。

図2

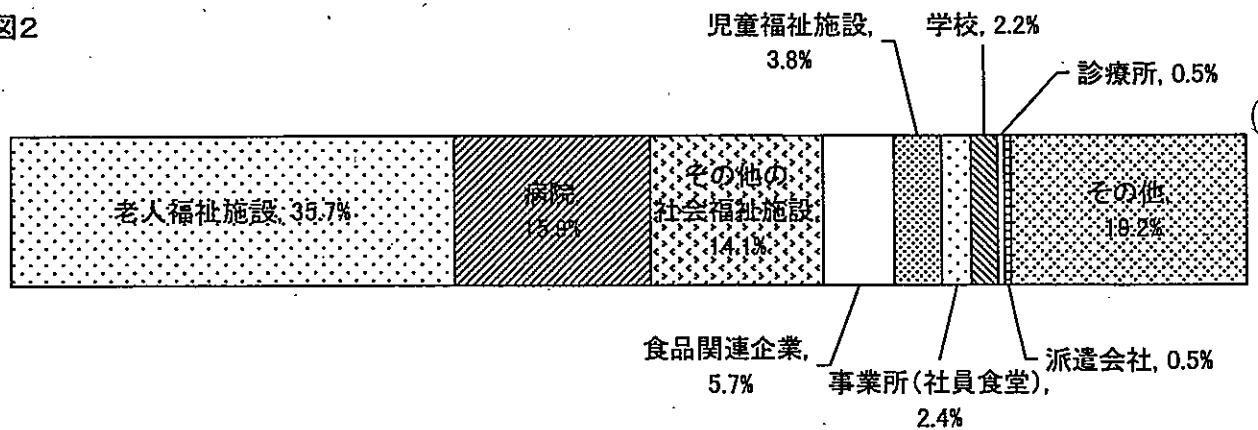


表4 管理栄養士資格を所持する職員がいる企業・団体等の内訳

老人福祉施設	病院	その他の社会福祉施設	食品関連企業	児童福祉施設	事業所(社員食堂)	学校	診療所	派遣会社	その他	合計
132	59	52	21	14	9	8	2	2	71	370
35.7%	15.9%	14.1%	5.7%	3.8%	2.4%	2.2%	0.5%	0.5%	19.2%	100.0%

問5. 保育士または幼稚園教諭資格保持者がいる事業所の種類

保育士または幼稚園教諭資格保持者がいる事業所等は全体の27.0%の239箇所、その内訳ではその他福祉施設が31.8%と高い割合を示し、児童福祉施設(6.7%)、保育園(4.6%)、幼稚園(2.9%)と続いている。

なお、その他には77市町村のほか、病院などが上がっている。

図3

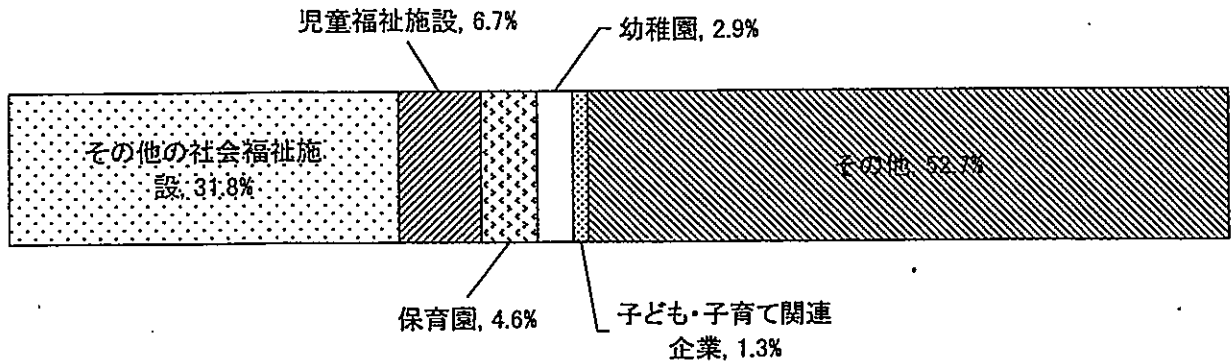


表5 保育士または幼稚園教諭資格を所持する職員がいる企業・団体等の内訳

その他の社会福祉施設	児童福祉施設	保育園	幼稚園	子ども・子育て関連企業	その他	合計
76	16	11	7	3	126	239
31.8%	6.7%	4.6%	2.9%	1.3%	52.7%	100.0%

問6. 平成28年1月1日における従業員規模(常勤職員のみ)

回答の企業・団体等での従業員規模は、50人~99人のところが27.7%と高い割合で、100人~199人(21.6%)、300人以上(16.5%)と続いている。

なお、77市町村は含まれていない。

図4

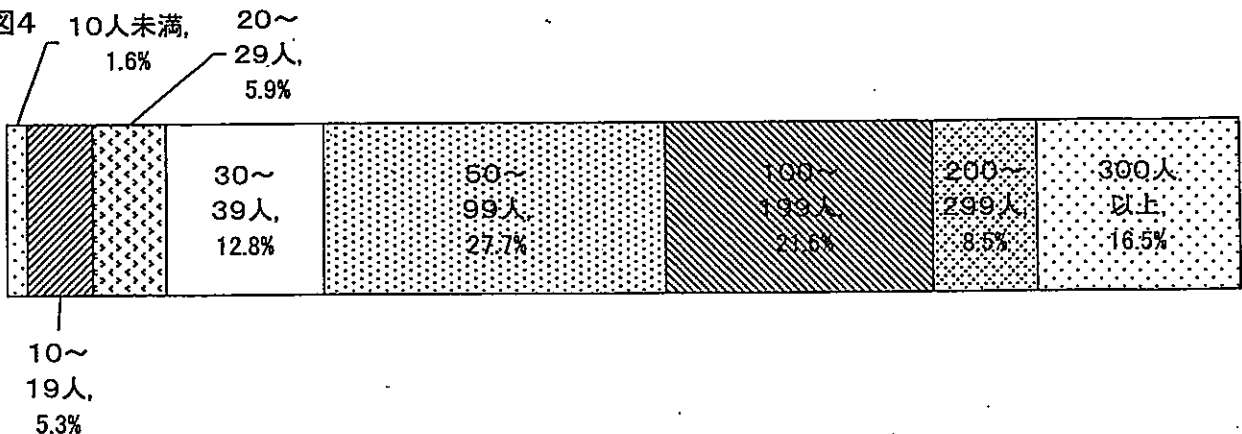


表6 従業員規模(平成28年1月1日現在の常勤職員)

10人未満	10~19人	20~29人	30~39人	50~99人	100~199人	200~299人	300人以上	合計
13	43	48	104	224	175	69	134	810
1.6%	5.3%	5.9%	12.8%	27.7%	21.6%	8.5%	16.5%	100.0%

問7. 総合マネジメント学科の卒業生の採用について

総合マネジメント学科についての採用意欲は他の学科に比べて高く、積極的に採用したい(15.6%)、一応採用を考える(15.8%)、状況によっては採用を考える(39.0%)となっており、合計で7割を超えている。また、採用予定数においては1人という回答が21.2%と高くなっている。

なお、その他の意見として、本部一括採用や採用試験によるとの回答が上がっている。

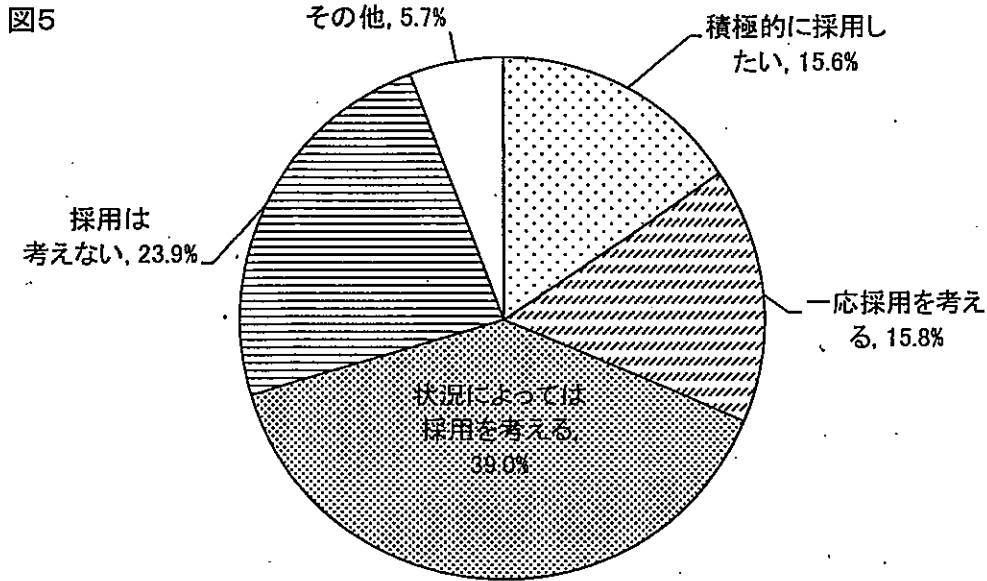


図6

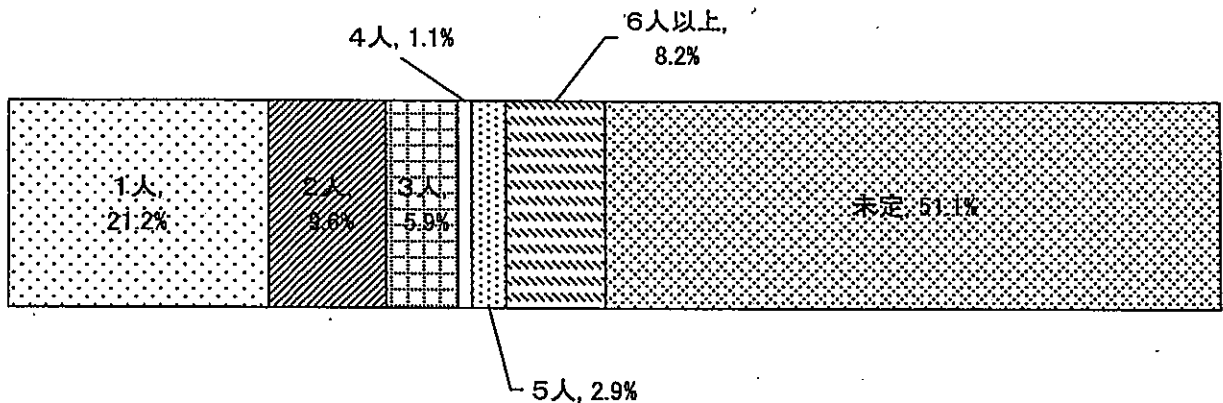


表7 総合マネジメント学科

積極的に採用したい	一応採用を考える	状況によっては採用を考える	採用は考えない	その他	合計		
138	140	346	212	51	887		
15.6%	15.8%	39.0%	23.9%	5.7%	100.0%		
採用を考える場合の毎年の採用予定数(常勤職員)							
1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	未定	合計
132	60	37	7	18	51	319	624
21.2%	9.6%	5.9%	1.1%	2.9%	8.2%	51.1%	100.0%

問8. 食健康学科の卒業生の採用について

食健康学科では、積極的に採用したい(7.3%)、一応採用を考える(9.9%)、状況によっては採用を考える(38.4%)となっており、合計で5割を超えている。

また、採用予定数が1人という回答は133箇所、26.9%である。

なお、その他の意見として、本部一括採用や採用試験によるとの回答が上がっている。

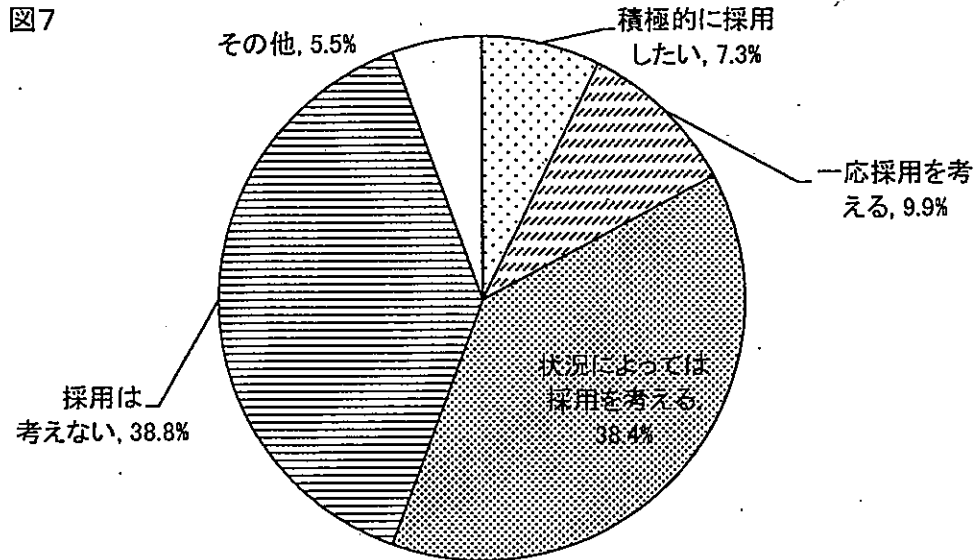


図8

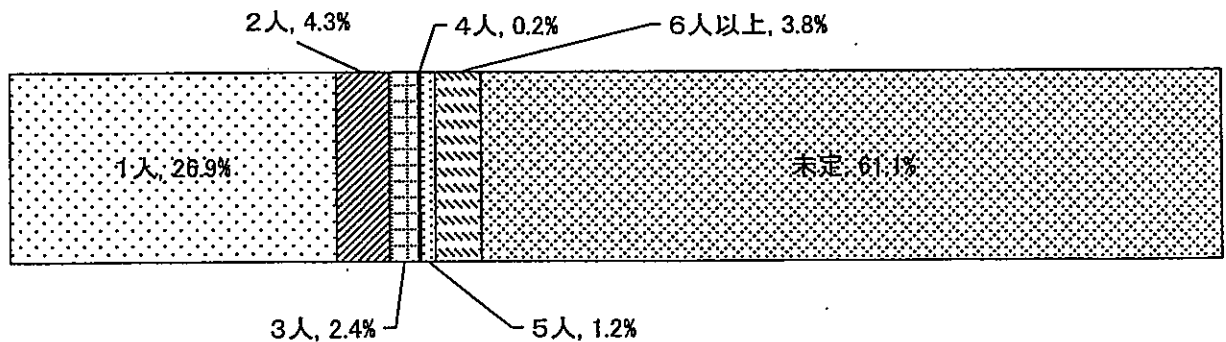


表8 食健康学科

積極的に採用したい	一応採用を考える	状況によっては採用を考える	採用は考えない	その他	合計
65	88	341	344	49	887
7.3%	9.9%	38.4%	38.8%	5.5%	100.0%

採用を考える場合の毎年の採用予定数(常勤職員)							
1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	未定	合計
133	21	12	1	6	19	302	494
26.9%	4.3%	2.4%	0.2%	1.2%	3.8%	61.1%	100.0%

問9. こども学科の卒業生の採用について

こども学科では、積極的に採用したい(5.5%)、一応採用を考える(8.2%)、状況によっては採用を考える(26.0%)となっており、合計は4割弱となっている。

また、採用予定数が1人という回答は67箇所、19.0%である。

なお、その他の意見として、本部一括採用や採用試験によるとの回答が上がっている。

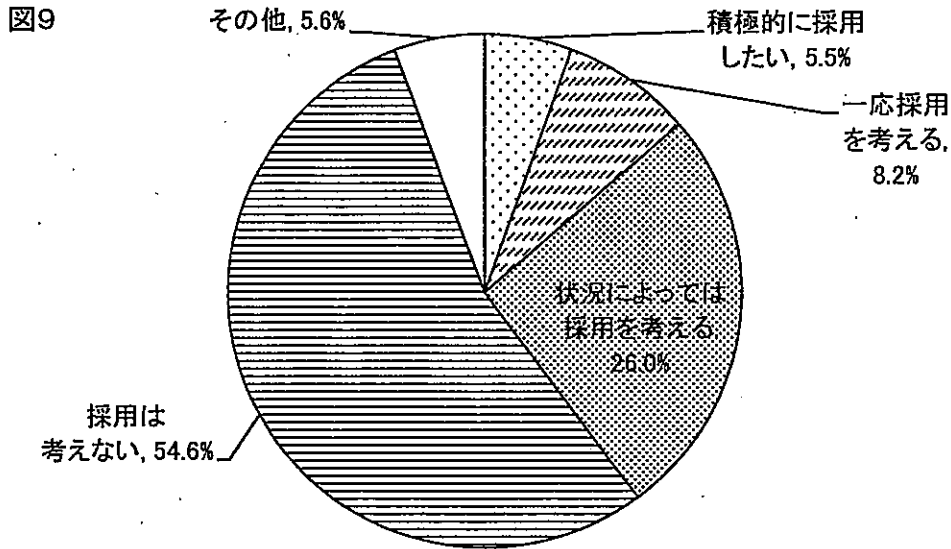


図10

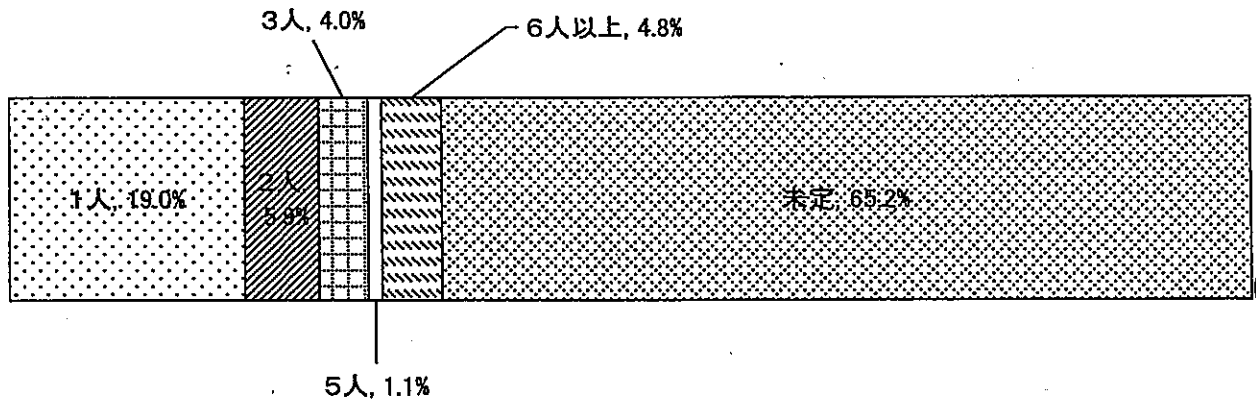


表9 こども学科

積極的に採用したい	一応採用を考える	状況によっては採用を考える	採用は考えない	その他	合計		
49	73	231	484	50	887		
5.5%	8.2%	26.0%	54.6%	5.6%	100.0%		

採用を考える場合の毎年の採用予定数(常勤職員)							
1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	未定	合計
67	21	14	0	4	17	230	353
19.0%	5.9%	4.0%	0.0%	1.1%	4.8%	65.2%	100.0%

問10.「新県立大学」で育成しようとしている人材像についての関心度

とても関心がある人材像では、コミュニケーション能力・社会性がある人材(51.0%)が高く、自主性・積極性がある人材(49.2%)、課題を発見でき、解決に取り組むことができる人材(48.5%)と続いている。また、とても関心がある・関心があるの合計でも三項目の割合が高く、組織を動かして物事を変えていくマネジメント力・リーダーシップがある人材、新たな発想でイノベーションを創出することができる人材の関心度も8割を超えている。

図11

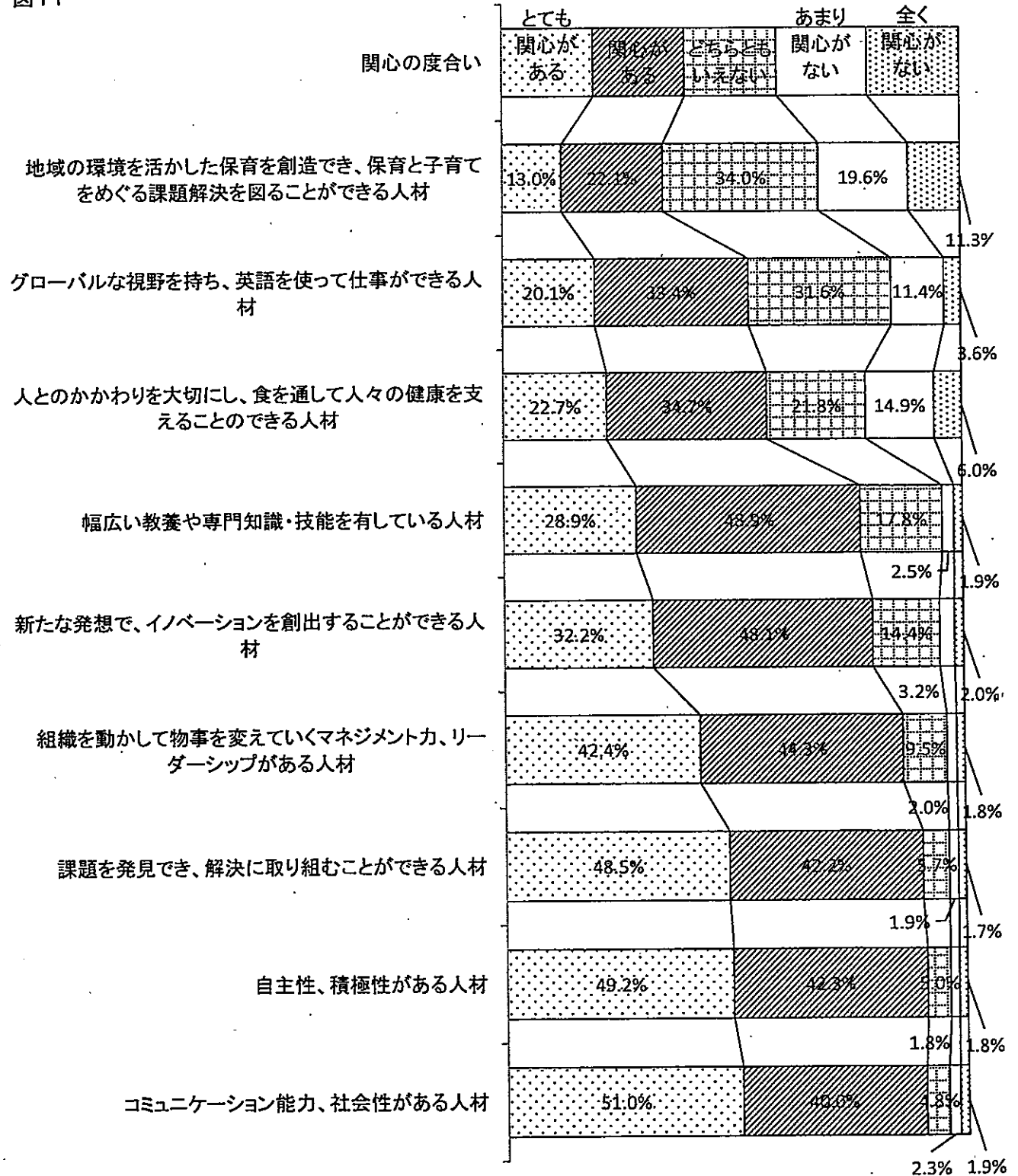


表10 人材像についての関心度

関心の度合い	とても関心がある	関心がある	どちらともいえない	あまり関心がない	全く関心がない	合計
コミュニケーション能力、社会性がある人材	452 51.0%	355 40.0%	43 4.8%	20 2.3%	17 1.9%	887 100.0%
自主性、積極性がある人材	436 49.2%	375 42.3%	44 5.0%	16 1.8%	16 1.8%	887 100.0%
課題を発見でき、解決に取り組むことができる人材	430 48.5%	374 42.2%	51 5.7%	17 1.9%	15 1.7%	887 100.0%
組織を動かして物事を変えていくマネジメント力、リーダーシップがある人材	376 42.4%	393 44.3%	84 9.5%	18 2.0%	16 1.8%	887 100.0%
新たな発想で、イノベーションを創出することができる人材	286 32.2%	427 48.1%	128 14.4%	28 3.2%	18 2.0%	887 100.0%
幅広い教養や専門知識・技能を有している人材	256 28.9%	434 48.9%	158 17.8%	22 2.5%	17 1.9%	887 100.0%
人とのかかわりを大切に、食を通して人々の健康を支えることのできる人材	201 22.7%	308 34.7%	193 21.8%	132 14.9%	53 6.0%	887 100.0%
グローバルな視野を持ち、英語を使って仕事ができる人材	178 20.1%	296 33.4%	280 31.6%	101 11.4%	32 3.6%	887 100.0%
地域の環境を活かした保育を創造でき、保育と子育てをめぐる課題解決を図ることができる人材	115 13.0%	196 22.1%	302 34.0%	174 19.6%	100 11.3%	887 100.0%

問11. 勤務している管理栄養士の年齢区分(常勤職員のみ)

管理栄養士が勤務している企業・団体等(370箇所)で、常勤の管理栄養士のいる企業・団体等は327箇所の88.4%となっている。その企業・団体等のなかで、30~39歳の在職者がいる事業所が147箇所と最も多く、29歳以下(138箇所)、40歳~49歳(106箇所)と続いている。

図12

□ 1人 □ 2人 □ 3人 □ 4人 □ 5人以上

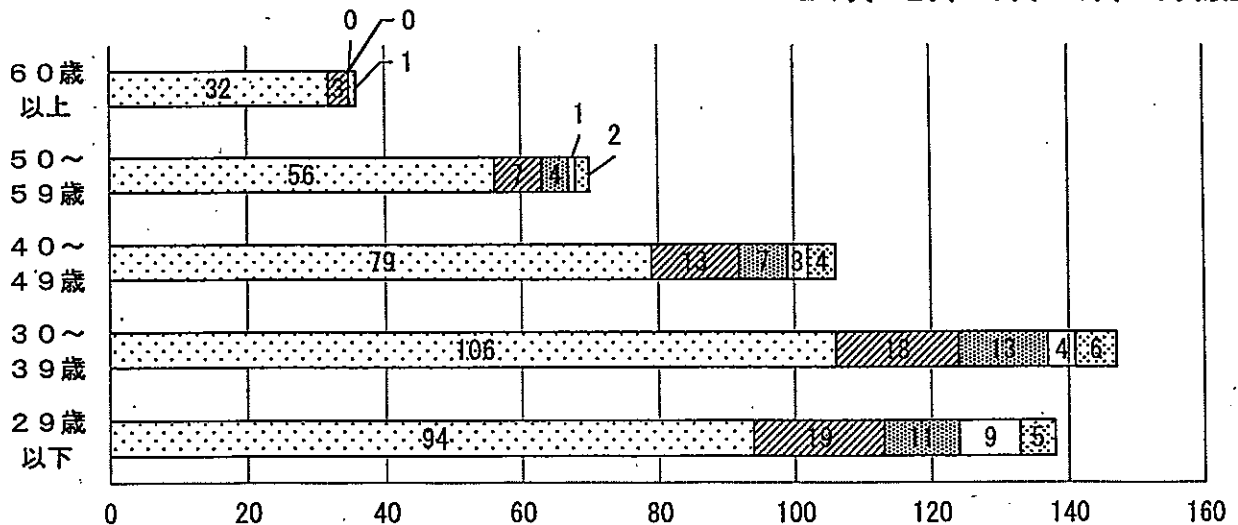


表11 管理栄養士の年齢

	29歳以下	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	企業・団体等	割合 N=370	割合 N=327
1人	94	106	79	56	32	196	53.0%	59.9%
2人	19	18	13	7	3	54	14.6%	16.5%
3人	11	13	7	4	0	26	7.0%	8.0%
4人	9	4	3	1	0	11	3.0%	3.4%
5人以上	5	6	4	2	1	40	10.8%	12.2%
小計	138	147	106	70	36	327		
割合	37.3%	39.7%	28.6%	18.9%	9.7%	88.4%		
0人	232	223	264	300	334	43	11.6%	
割合	62.7%	60.3%	71.4%	81.1%	90.3%	11.6%		
合計	370	370	370	370	370	370	100.0%	

問12. 勤務している保育士または幼稚園教諭資格保持者の年齢区分(常勤職員のみ)

保育士または幼稚園教諭が勤務している企業・団体等(239箇所)で、常勤の保育士または幼稚園教諭のいる企業・団体等は208箇所。その企業・団体等のなかで、29歳以下の在職者がいる事業所が166箇所と最も多く、30～39歳(158箇所)、50歳～59歳(146箇所)と続いている。

図13

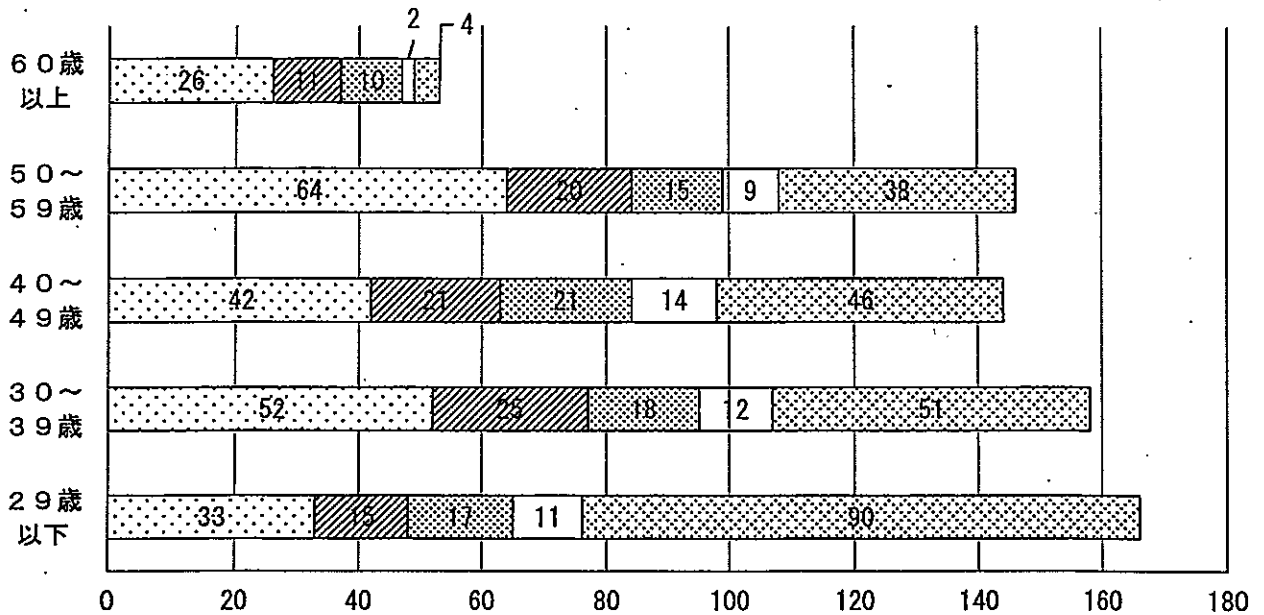


表12 保育士または幼稚園教諭の年齢

	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	企業・団体等	割合 N=239	割合 N=208
1人	33	52	42	64	26	15	6.3%	7.2%
2人	15	25	21	20	11	19	7.9%	9.1%
3人	17	18	21	15	10	16	6.7%	7.7%
4人	11	12	14	9	2	13	5.4%	6.3%
5人以上	90	51	46	38	4	145	60.7%	69.7%
小計	166	158	144	146	53	208		
割合	69.5%	66.1%	60.3%	61.1%	22.2%	87.0%		
0人	73	81	95	93	186	31	13.0%	
割合	30.5%	33.9%	39.7%	38.9%	77.8%	13.0%		
合計	239	239	239	239	239	239	100.0%	

問13. 過去3年間の常勤職員の採用人数、また、そのうちの管理栄養士・保育士・幼稚園教諭の人数

平成25年度からの常勤職員の採用状況では採用なしが徐々に減ってきており、景気の回復とともに企業・団体等の採用意欲が高まっていると思われる。

なお、常勤の派遣職員を含んでいる。

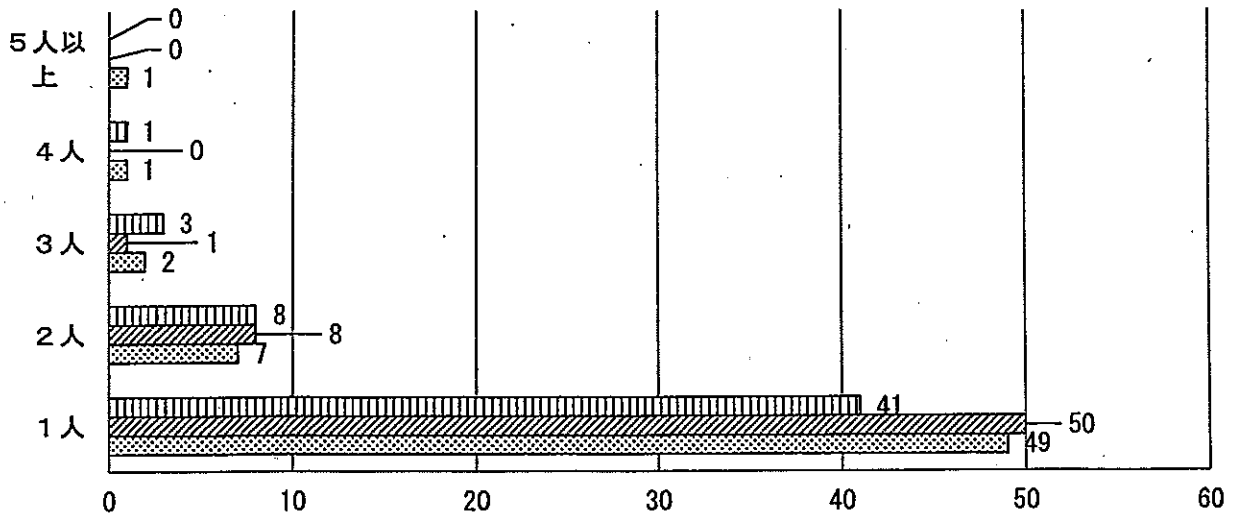
表13 常勤職員の採用状況

		平成25年	平成26年	平成27年
職員	1人	68	65	84
	2人	106	93	74
	3人	63	62	68
	4人	35	58	49
	5人以上	263	268	288
	0人	352	341	324
	割合	39.7%	38.4%	36.5%
	計	887	887	887

管理栄養士を採用する企業・団体等では、1人採用というところが各年度において高い割合である。
また、5人以上の採用が平成25年に1箇所あったが、その後はない。

図14 管理栄養士の採用状況

□平成27年 ▨平成26年 ▩平成25年



保育士の採用状況では、1人または2人を採用する企業・団体等が毎年度多く存在している。

図15 保育士の採用状況

□平成27年 ▨平成26年 ▩平成25年

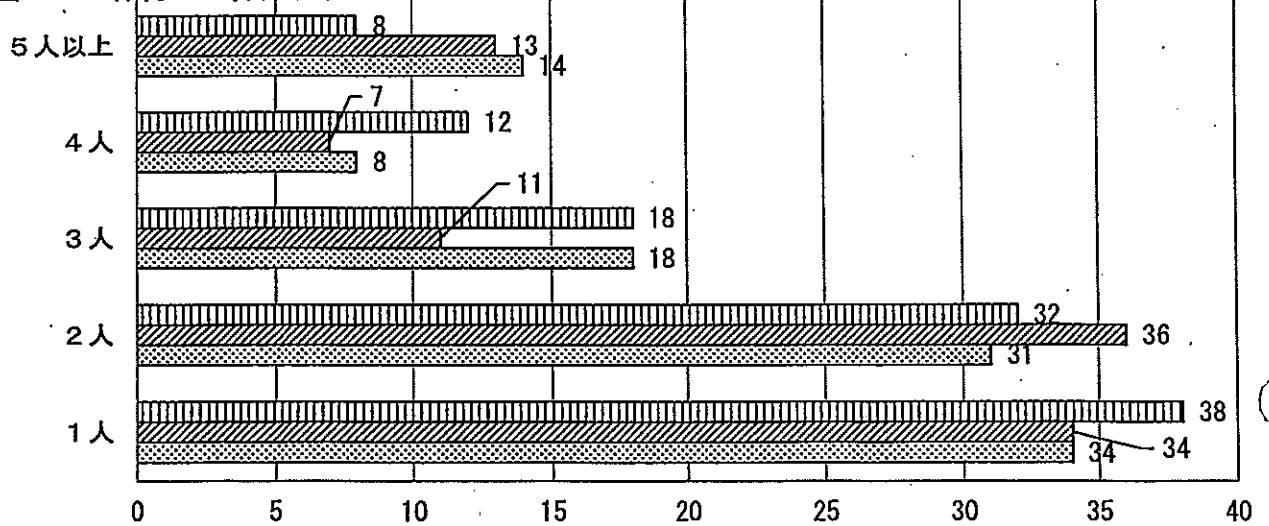


表14 各有資格者の採用状況

		平成25年	平成26年	平成27年
管理栄養士	1人	49	50	41
	2人	7	8	8
	3人	2	1	3
	4人	1	0	1
	5人以上	1	0	0
	0人	827	828	834
	計	887	887	887
保育士	1人	34	34	38
	2人	31	36	32
	3人	18	11	18
	4人	8	7	12
	5人以上	14	13	8
	0人	782	786	779
	計	887	887	887

幼稚園教諭の採用では1人または2人の採用が多いものの、他の有資格者に比べて採用する企業・団体等の数が多いとは言えない。

なお、幼稚園教諭の採用については、保育士・幼稚園教諭の資格・免許を併せ持つ者が長野県において約8割おり、カウント数の重複の有無については不明である。

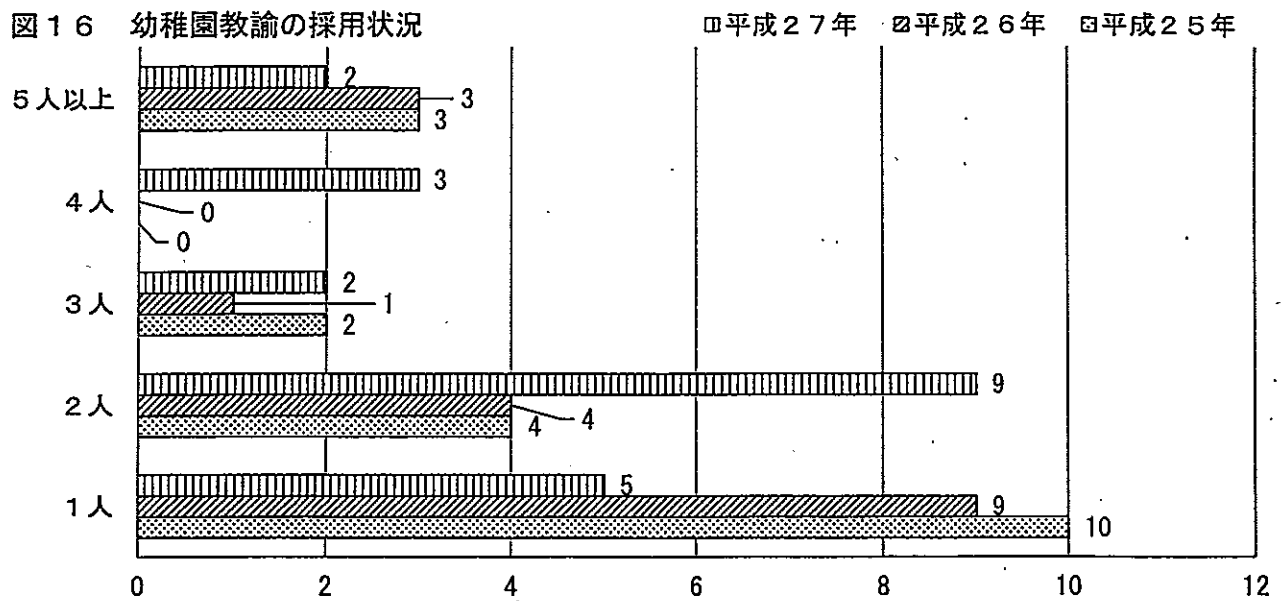


表15 各有資格者の採用状況

		平成25年	平成26年	平成27年
幼稚園教諭	1人	10	9	5
	2人	4	4	9
	3人	2	1	2
	4人	0	0	3
	5人以上	3	3	2
	0人	868	870	866
計		887	887	887

「新県立大学」への入学意向調査のお願い

高校生の皆様へ

県では現在、長野市にある長野県短期大学を改組して、新しい県立4年制大学を開学する準備を進めています。

この調査は、県内の高校1年生（中等教育学校4年生）の皆様にも、卒業後の進路やご意見などをお聞きし、開学に向けた資料とさせていただくため実施するものです。

皆様のご協力をお願いいたします。

○この調査は無記名式です。

○調査結果は調査の目的以外に使用することはありません。

※大学の概要については、現在計画中の予定であり、今後変更することがあります。

平成28年1月 長野県総務部県立大学設立準備課

1 大学の概要

(1) 開学時期：平成30年4月

(2) 大学・学部・学科の名称、入学定員等（名称は仮称、定員は予定）

新県立大学 入学定員：240人（男女共学）

○総合マネジメント学部 総合マネジメント学科：170人

・組織を動かして、物事を変えていく力を持ったリーダーを育成

〔学問分野〕商学・経済学・経営学、法学・政治学など

○健康発達学部 食健康学科：30人

・食と健康のプロフェッショナルを育成

〔学問分野〕栄養学、家政学

○健康発達学部 こども学科：40人

・保育・幼児教育のリーダーを育成

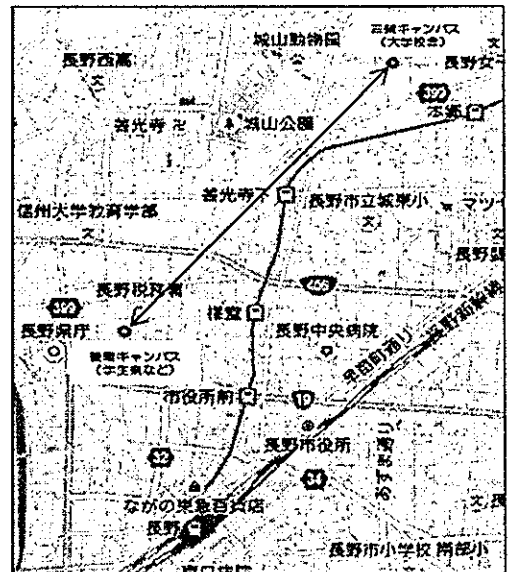
〔学問分野〕幼児教育・保育学

(3) 大学設置場所

【大学校舎】長野市三輪8丁目49番7号
（長野県短期大学所在地）

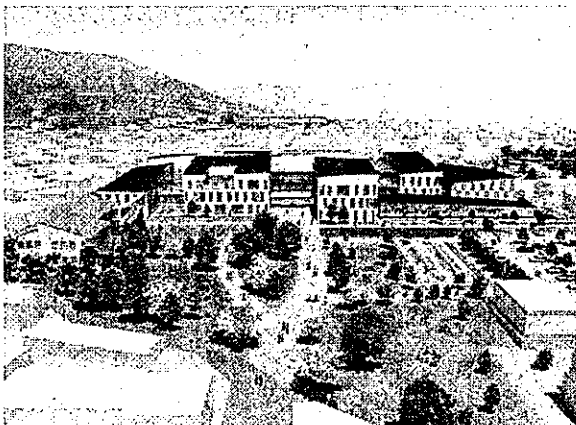
【学生寮等】長野県長野市西後町603
（旧長野市立後町小学校跡地）

※位置は、右の地図をご覧ください。 ⇒



大学キャンパスの完成イメージ（平成29年末頃完成見込み）

【三輪キャンパス（校舎）】



【後町キャンパス（学生寮等）】



2 取得可能な資格・免許

(食健康学科)

管理栄養士国家試験受験資格、栄養教諭一種免許、栄養士免許

※申請により栄養士免許を、選択により栄養教諭一種免許を取得できます。

(こども学科)

保育士、幼稚園教諭一種免許

※新しい大学では、保育士・幼稚園教諭一種免許の両方の取得をめざします。

各資格の内容については、以下のとおりです。

(1) 管理栄養士について

- 主な仕事
 - ・地域の住民の方への健康教育や栄養指導
 - ・糖尿病、腎臓病、食物アレルギー等の治療や再発防止のために必要な栄養管理や栄養指導
 - ・社会福祉施設を利用している高齢者等の身体状況に応じた食事や栄養の管理
 - ・食品関連企業等で、栄養・食物・人の体についての高度な専門的知識や技術を生かした新商品の企画・開発・販売促進・品質管理
- 主な活躍の場 保健所、病院、社会福祉施設、学校、事業所（食堂）、食品関連企業（新商品の企画・開発・販売促進・品質管理）、外食産業など

(2) 栄養教諭一種免許について

- 主な仕事
 - ・児童や生徒に対する食に関する指導、学校給食の管理
 - 主な活躍の場 小学校・中学校や市町村給食センター
- ※大学で栄養教諭に関する必要単位を取得し、管理栄養士養成課程を卒業した場合に免許が取得できます。

(3) 栄養士について

栄養学に基づいて、栄養バランスのとれた献立の作成や調理方法の改善など、栄養面から健康な食生活をサポートします。

※大学で栄養士に関する必要単位を取得し、卒業後に、県知事あてに申請すると免許が取得できます。

(4) 保育士について

- 主な仕事
 - ・保育に関する専門的知識及び技術をもって、児童の保育及び児童の保護者に対する保育に関する指導を行います。
 - 主な活躍の場 保育園、児童養護施設
- ※大学で保育士に関する必要単位を取得した後に、県が行う保育士試験に合格し、県知事あてに申請すると免許が取得できます。

(5) 幼稚園教諭一種免許について

- 主な仕事
 - ・園児の教育、保育、健康面、保護などの管理を行います。
 - 主な活躍の場 幼稚園
- ※大学で幼稚園教諭に関する必要単位を取得し、卒業した場合に免許が取得できます。

3 学生納付金・(予定額) ※各学部・学科共通

	種 類	予 定 額	備 考
基本部分	入学検定料	17,000 円	国立大学標準額と同額
	入学料	(県内) 141,000 円	国立大学標準額 (282,000円) の50%額
		(県外) 423,000 円	国立大学標準額の150%額
	授業料	年額 535,800 円	国立大学標準額と同額
その他の部分	寄宿料	月額 12,500 円	別途共益費月額 7,500 円程度
	海外プログラム 参加費	実費相当額 (参考) 海外プログラム実施に当たり一般に必要な額 [4週間の短期留学の渡航費、授業料・研修料、宿泊費] 40万円～80万円程度(※)	

※ 期間・金額とも例示であり、今後の検討により変更する可能性があります。

4 新県立大学の学部・学科と類似する近隣の国公立大学の学部・学科一覧

○新県立大学の学部・学科と類似する近隣の国公立大学の学部・学科一覧は裏面のとおりです。今後、進学先を検討される際の参考としてください。

長野県の新県立大学の学部・学科と類似する近隣の国公立大学の学部・学科一覧

【総合マネジメント学部・総合マネジメント学科】

所在地	区分	大学名	学部名	学科名	入学定員(人)	入学金(円)	授業料(円)	その他経費(円)	合計(円)
長野県	国立	信州大学	経法学部	応用経済学科	100	282,000	535,800	0	817,800
新潟県	国立	新潟大学	経済学部	経営学科(昼間コース)	105	282,000	535,800	0	817,800
富山県	国立	富山大学	経済学部	経営学科(昼間コース)	115	282,000	535,800	0	817,800
石川県	国立	金沢大学	人間社会学域	地域創造学類	80	282,000	535,800	0	817,800
群馬県	公立	高崎経済大学	経済学部	経営学科(市内)	240	141,000	520,800	122,945	784,745
				経営学科(市外)		282,000	520,800	122,945	925,745
			地域政策学部	地域政策学科(市内)	150	141,000	520,800	122,945	784,745
				地域政策学科(市外)		282,000	520,800	122,945	925,745
山梨県	国立	山梨大学	生命環境学部	地域社会システム学科	35	282,000	535,800	0	817,800
	公立	山梨県立大学	国際政策学部	総合政策学科(県内)	40	282,000	535,800	72,800	890,600
			総合政策学科(県外)	470,000		535,800	72,800	1,078,600	
千葉県	国立	千葉大学	法政経学部	法政経学科	370	282,000	535,800	0	817,800
東京都	国立	一橋大学	商学部	経営学科、商学科	275	282,000	535,800	0	817,800
神奈川県	国立	横浜国立大学	経営学部	経営学科(昼間コース)	75	282,000	535,800	0	817,800
静岡県	公立	静岡県立大学	経営情報学部	経営情報学科(県内)	100	141,000	535,800	0	676,800
				経営情報学科(県外)		366,600	535,800	0	902,400
愛知県	公立	名古屋市立大学	経済学部	公共政策学科など(県内)	230	232,000	535,800	99,790	867,590
				公共政策学科など(県外)		332,000	535,800	99,790	967,590

【健康発達学部・食健康学科】 (●印は、管理栄養士国家試験受験資格と栄養教諭(1種)免許の両方が取得可能な大学)

所在地	区分	大学名	学部名	学科名	入学定員(人)	入学金(円)	授業料(円)	その他経費(円)	合計(円)
山形県	公立	●山形県立米沢栄養大学	健康栄養学部	健康栄養学科(県内)	40	282,000	535,800	137,170	954,970
				健康栄養学科(県外)		564,000	535,800	137,170	1,236,970
新潟県	公立	●新潟県立大学	人間生活学部	健康栄養学科(県内)	40	282,000	535,800	0	817,800
				健康栄養学科(県外)		564,000	535,800	0	1,099,800
千葉県	公立	●千葉県立保健医療大学	健康科学部	栄養学科(県内)	25	282,000	535,800	0	817,800
				栄養学科(県外)		423,000	535,800	0	958,800
東京都	国立	●お茶の水女子大学	生活科学部	食物栄養学科	36	282,000	535,800	0	817,800
神奈川県	公立	●神奈川県立保健福祉大学	保健福祉学部	栄養学科(県内)	40	282,000	535,800	0	817,800
				栄養学科(県外)		564,000	535,800	0	1,099,800
静岡県	公立	●静岡県立大学	食品栄養科学部	栄養生命科学(県内)	25	141,000	535,800	0	676,800
				栄養生命科学(県外)		366,600	535,800	0	902,400

【健康発達学部・こども学科】 (●印は、保育士資格と幼稚園教諭(1種)免許の両方が取得可能な大学)

所在地	区分	大学名	学部名	学科名	入学定員(人)	入学金(円)	授業料(円)	その他経費(円)	合計(円)			
新潟県	国立	●上越教育大学	学校教育学部	学校教育専修 幼児教育コース	(160)	282,000	535,800	0	817,800			
	公立	●新潟県立大学	人間生活学部	子ども学科(県内)	40	282,000	535,800	0	817,800			
				子ども学科(県外)		564,000	535,800	0	1,099,800			
富山県	国立	●富山大学	人間発達科学部	発達教育学科 発達福祉コース	(80)	282,000	535,800	0	817,800			
埼玉県	国立	●埼玉大学	教育学部	乳幼児教育コース	20	282,000	535,800	0	817,800			
千葉県	国立	千葉大学	教育学部	幼稚園教員養成課程	20	282,000	535,800	0	817,800			
東京都	国立	東京学芸大学	教育学部	初等教育教員養成課程 幼児教育選修	20	282,000	535,800	0	817,800			
山梨県	公立	●山梨県立大学	人間福祉学部	人間形成学科(県内)	30	282,000	535,800	72,800	890,600			
			人間形成学科(県外)	470,000		535,800	72,800	1,078,600				
	公立	都留文科大学	文学部	初等教育学科(市内)	180	141,000	520,800	0	661,800			
				初等教育学科(市外)		282,000	520,800	0	802,800			
愛知県	公立	●愛知県立大学	教育福祉学部	教育発達学科	40	282,000	535,800	0	817,800			
				●名古屋市立大学		人文社会学部	心理教育学科(県内)	59	232,000	535,800	88,790	856,590
							心理教育学科(県外)		332,000	535,800	88,790	956,590

(注) 新県立大学健康発達学部こども学科に類似する国公立大学の学部学科の入学定員について、() 書きは学科全体の入学定員。

*各大学情報については、ホームページ及び平成27年度全国大学一覧より転載。

*学費については、諸会費などを含んでいない場合があるため、いわゆる初年度納入金額ではありません。概算として参考にしてください。

「新県立大学」への入学意向に関するアンケート調査票

○右側の回答欄に該当する番号を記入してください。

○「その他」の選択肢を選んだ場合は、回答欄の（ ）に具体的に記入してください。

【回答欄】

問1 あなたの性別をお答えください。

- 1 男性 2 女性

問2 あなたのお住まいの地域をお答えください。

- 1 中野・飯山地域（中野市、飯山市、山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、栄村）
- 2 長野地域（長野市、須坂市、千曲市、小布施町、飯綱町、信濃町、坂城町、高山村、小川村）
- 3 上小地域（上田市、東御市、長和町、青木村）
- 4 佐久地域（佐久市、小諸市、軽井沢町、御代田町、立科町、佐久穂町、小海町、北相木村、南相木村、南牧村、川上村）
- 5 大北地域（大町市、池田町、松川村、白馬村、小谷村）
- 6 松本地域（松本市、塩尻市、安曇野市、麻績村、筑北村、生坂村、山形村、朝日村）
- 7 木曾地域（木曾町、上松町、南木曾町、木祖村、王滝村、大桑村）
- 8 諏訪地域（岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村）
- 9 上伊那地域（伊那市、駒ヶ根市、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、宮田村、中川村）
- 10 飯伊地域（飯田市、松川町、高森町、阿南町、豊丘村、喬木村、大鹿村、阿智村、平谷村、根羽村、下條村、泰阜村、売木村、天龍村）
- 11 長野県外の市町村

問3 あなたは高校卒業後にどのような進路を希望しますか。次の中から1つだけ選んでください。

- | | | |
|-----------------------------|-------|----------------|
| 1 大学進学 | | 問4 以下にお進みください。 |
| 2 短期大学進学 | } | 問11へお進みください。 |
| 3 専門学校進学 | | |
| 4 就職 | | |
| 5 その他（ ） | | |

問4 あなたは大学進学先として、県内、県外のどちらを希望しますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 県内 2 県外 3 県内・県外を問わない

問5 あなたはどのような設置主体の大学に進学したいですか。次の中から1つだけ選んでください。

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1 国立 | 3 私立 |
| 2 公立（県立・市立等） | 4 国立・公立・私立を問わない |

裏面へ続く

問6 あなたが進学したいと考えている学問分野はどれですか。次の中から第3希望まで選んでください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 文学・史学・哲学関係 | 11 医学・歯学・薬学関係 |
| 2 外国語関係 | 12 看護学・保健学関係 |
| 3 法学・政治学関係 | 13 栄養学関係 |
| 4 商学・経済学・経営学関係 | 14 家政学・被服学・住居学関係 |
| 5 社会学関係 | 15 教育学関係（16を除く） |
| 6 福祉学関係 | 16 幼児教育学・保育学関係 |
| 7 理学関係 | 17 心理学関係 |
| 8 工学関係 | 18 美術・芸術・デザイン関係 |
| 9 情報学関係 | 19 体育学関係 |
| 10 農学・獣医畜産学・水産学関係 | 20 その他（ ） |

※上記の選択肢のうち、新県立大学の総合マネジメント学科では、「3 法学・政治学関係」及び「4 商学・経済学・経営学関係」、食健康学科では、「13 栄養学関係」及び「14 家政学・被服学・住居学関係」、こども学科では「16 幼児教育学・保育学関係」の分野を学習できる予定です。

【回答欄】

第1希望	第2希望	第3希望
<input style="width: 60px; height: 40px;" type="text"/>	<input style="width: 60px; height: 40px;" type="text"/>	<input style="width: 60px; height: 40px;" type="text"/>

【ここからは、添付の『「新県立大学」への進学意向調査のお願い』と『リーフレット』を参照して回答してください。】

問7 あなたは、平成30年4月に長野市に開学予定の「新県立大学」への入学を希望しますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 入学を希望する
- 2 受験先の候補の一つとして考える
- 3 入学を希望しない
- 4 わからない

}	問8へお進みください。	<input style="width: 60px; height: 40px;" type="text"/>
}	問11へお進みください。	

問8 問7で「1、2」のいずれかを選んだ方にお聞きします。

① あなたは、「新県立大学」に設置が予定されている次の学科のうち、どの学科に入学したいと考えていますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 総合マネジメント学科 2 食健康学科 3 こども学科

次ページへ続く

② あなたが「新県立大学」への入学を希望する理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 新しい大学だから | 5 海外体験があるから |
| 2 興味のある学問分野があるから | 6 1年次が全寮制だから |
| 3 県内にできる大学だから | 7 資格・免許が取得できるから |
| 4 公立大学だから | 8 その他 () |

【回答欄】

--	--

③ あなたが「新県立大学」で学生生活を送るうえで、下記のそれぞれの項目についての関心度を5段階（1.とても関心がある、2.関心がある、3.どちらともいえない、4.あまり関心がない、5.全く関心がない）の中から1つずつ選んで回答してください。 【回答欄】

1 少人数制授業の充実	<table border="0"> <tr> <td style="text-align: center;">1.とても 関心がある</td> <td style="text-align: center;">2.関心がある</td> <td style="text-align: center;">3.どちらとも いえない</td> <td style="text-align: center;">4.あまり 関心がない</td> <td style="text-align: center;">5.全く 関心がない</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;"> ----- </td> </tr> </table>	1.とても 関心がある	2.関心がある	3.どちらとも いえない	4.あまり 関心がない	5.全く 関心がない	-----					<input style="width: 50px; height: 50px;" type="text"/>
1.とても 関心がある	2.関心がある	3.どちらとも いえない	4.あまり 関心がない	5.全く 関心がない								

2 学生寮の充実	<table border="0"> <tr> <td style="text-align: center;">1.とても 関心がある</td> <td style="text-align: center;">2.関心がある</td> <td style="text-align: center;">3.どちらとも いえない</td> <td style="text-align: center;">4.あまり 関心がない</td> <td style="text-align: center;">5.全く 関心がない</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;"> ----- </td> </tr> </table>	1.とても 関心がある	2.関心がある	3.どちらとも いえない	4.あまり 関心がない	5.全く 関心がない	-----					<input style="width: 50px; height: 50px;" type="text"/>
1.とても 関心がある	2.関心がある	3.どちらとも いえない	4.あまり 関心がない	5.全く 関心がない								

3 海外プログラムの充実	<table border="0"> <tr> <td style="text-align: center;">1.とても 関心がある</td> <td style="text-align: center;">2.関心がある</td> <td style="text-align: center;">3.どちらとも いえない</td> <td style="text-align: center;">4.あまり 関心がない</td> <td style="text-align: center;">5.全く 関心がない</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;"> ----- </td> </tr> </table>	1.とても 関心がある	2.関心がある	3.どちらとも いえない	4.あまり 関心がない	5.全く 関心がない	-----					<input style="width: 50px; height: 50px;" type="text"/>
1.とても 関心がある	2.関心がある	3.どちらとも いえない	4.あまり 関心がない	5.全く 関心がない								

4 学習・生活のサポート	<table border="0"> <tr> <td style="text-align: center;">1.とても 関心がある</td> <td style="text-align: center;">2.関心がある</td> <td style="text-align: center;">3.どちらとも いえない</td> <td style="text-align: center;">4.あまり 関心がない</td> <td style="text-align: center;">5.全く 関心がない</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;"> ----- </td> </tr> </table>	1.とても 関心がある	2.関心がある	3.どちらとも いえない	4.あまり 関心がない	5.全く 関心がない	-----					<input style="width: 50px; height: 50px;" type="text"/>
1.とても 関心がある	2.関心がある	3.どちらとも いえない	4.あまり 関心がない	5.全く 関心がない								

5 資格・免許取得のサポート	<table border="0"> <tr> <td style="text-align: center;">1.とても 関心がある</td> <td style="text-align: center;">2.関心がある</td> <td style="text-align: center;">3.どちらとも いえない</td> <td style="text-align: center;">4.あまり 関心がない</td> <td style="text-align: center;">5.全く 関心がない</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;"> ----- </td> </tr> </table>	1.とても 関心がある	2.関心がある	3.どちらとも いえない	4.あまり 関心がない	5.全く 関心がない	-----					<input style="width: 50px; height: 50px;" type="text"/>
1.とても 関心がある	2.関心がある	3.どちらとも いえない	4.あまり 関心がない	5.全く 関心がない								

6 就職・進学をサポート	<table border="0"> <tr> <td style="text-align: center;">1.とても 関心がある</td> <td style="text-align: center;">2.関心がある</td> <td style="text-align: center;">3.どちらとも いえない</td> <td style="text-align: center;">4.あまり 関心がない</td> <td style="text-align: center;">5.全く 関心がない</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;"> ----- </td> </tr> </table>	1.とても 関心がある	2.関心がある	3.どちらとも いえない	4.あまり 関心がない	5.全く 関心がない	-----					<input style="width: 50px; height: 50px;" type="text"/>
1.とても 関心がある	2.関心がある	3.どちらとも いえない	4.あまり 関心がない	5.全く 関心がない								

7 学生同士や教員との交流	<table border="0"> <tr> <td style="text-align: center;">1.とても 関心がある</td> <td style="text-align: center;">2.関心がある</td> <td style="text-align: center;">3.どちらとも いえない</td> <td style="text-align: center;">4.あまり 関心がない</td> <td style="text-align: center;">5.全く 関心がない</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;"> ----- </td> </tr> </table>	1.とても 関心がある	2.関心がある	3.どちらとも いえない	4.あまり 関心がない	5.全く 関心がない	-----					<input style="width: 50px; height: 50px;" type="text"/>
1.とても 関心がある	2.関心がある	3.どちらとも いえない	4.あまり 関心がない	5.全く 関心がない								

8 地域の企業・住民との交流	<table border="0"> <tr> <td style="text-align: center;">1.とても 関心がある</td> <td style="text-align: center;">2.関心がある</td> <td style="text-align: center;">3.どちらとも いえない</td> <td style="text-align: center;">4.あまり 関心がない</td> <td style="text-align: center;">5.全く 関心がない</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;"> ----- </td> </tr> </table>	1.とても 関心がある	2.関心がある	3.どちらとも いえない	4.あまり 関心がない	5.全く 関心がない	-----					<input style="width: 50px; height: 50px;" type="text"/>
1.とても 関心がある	2.関心がある	3.どちらとも いえない	4.あまり 関心がない	5.全く 関心がない								

9 学生納付金の額	<table border="0"> <tr> <td style="text-align: center;">1.とても 関心がある</td> <td style="text-align: center;">2.関心がある</td> <td style="text-align: center;">3.どちらとも いえない</td> <td style="text-align: center;">4.あまり 関心がない</td> <td style="text-align: center;">5.全く 関心がない</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;"> ----- </td> </tr> </table>	1.とても 関心がある	2.関心がある	3.どちらとも いえない	4.あまり 関心がない	5.全く 関心がない	-----					<input style="width: 50px; height: 50px;" type="text"/>
1.とても 関心がある	2.関心がある	3.どちらとも いえない	4.あまり 関心がない	5.全く 関心がない								

10 奨学金の充実	<table border="0"> <tr> <td style="text-align: center;">1.とても 関心がある</td> <td style="text-align: center;">2.関心がある</td> <td style="text-align: center;">3.どちらとも いえない</td> <td style="text-align: center;">4.あまり 関心がない</td> <td style="text-align: center;">5.全く 関心がない</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;"> ----- </td> </tr> </table>	1.とても 関心がある	2.関心がある	3.どちらとも いえない	4.あまり 関心がない	5.全く 関心がない	-----					<input style="width: 50px; height: 50px;" type="text"/>
1.とても 関心がある	2.関心がある	3.どちらとも いえない	4.あまり 関心がない	5.全く 関心がない								

問 9 問 8の①で「2. 食健康学科」を選んだ方にお聞きします。

① あなたは、管理栄養士国家資格の取得を希望しますか。別紙「新県立大学への進学意向調査のお願い」の2ページを参考に、次の中から1つだけ選んでください。

- 1 取得を希望する
- 2 一応取得を考える

- 3 取得を希望しない
- 4 わからない

② あなたは、栄養教諭一種免許の取得を希望しますか。別紙「新県立大学への進学意向調査のお願い」の2ページを参考に、次の中から1つだけ選んでください。

- 1 取得を希望する
- 2 一応取得を考える

- 3 取得を希望しない
- 4 わからない

問 10 問 8の①で「3. こども学科」を選んだ方にお聞きします。

あなたは、保育士資格及び幼稚園教諭一種免許の両方を取得することを希望しますか。別紙「新県立大学への進学意向調査のお願い」の2ページを参考に、次の中から1つだけ選んでください。

(※県内の保育士・幼稚園教諭の約8割が両方の資格・免許を持っています。(H24. 4.現在))

- 1 取得を希望する
- 2 一応取得を考える

- 3 取得を希望しない
- 4 わからない

【すべての方にお聞きします。】

問 11 「新県立大学」について、ご意見、ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

～ アンケートはこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。 ～

「新県立大学」の卒業生の採用意向調査のお願い

県内企業・事業所・施設の皆様へ

県では現在、長野市にある長野県短期大学を改組した、新しい県立4年制大学の開学に向けた準備を進めています。

この調査は、県内企業・事業所・市町村の皆様へ、近年の職員採用状況や大学新卒者に期待する能力、新県立大学の卒業生の採用意向やご意見などをお聞きし、開学に向けた資料とさせていただきますため実施するものです。ご多忙のところ恐れ入りますが、皆様のご協力をお願いいたします。

○この調査は無記名式です。

○調査結果は調査の目的以外に使用することはありません。

※大学の概要については、現在計画中の予定であり、今後変更することがあります。

平成 28 年 1 月 長野県総務部県立大学設立準備課

1 大学の概要

(1) 開学時期：平成30年4月

(2) 大学・学部・学科の名称、入学定員等（名称は仮称、定員は予定）

新県立大学 入学定員：240人（男女共学）

○総合マネジメント学部 総合マネジメント学科：170人

・組織を動かして、物事を変えていく力を持ったリーダーを育成

〔学問分野〕 商学・経済学・経営学、法学・政治学など

○健康発達学部 食健康学科：30人

・食と健康のプロフェッショナルを育成

〔学問分野〕 栄養学、家政学

○健康発達学部 こども学科：40人

・保育・幼児教育のリーダーを育成

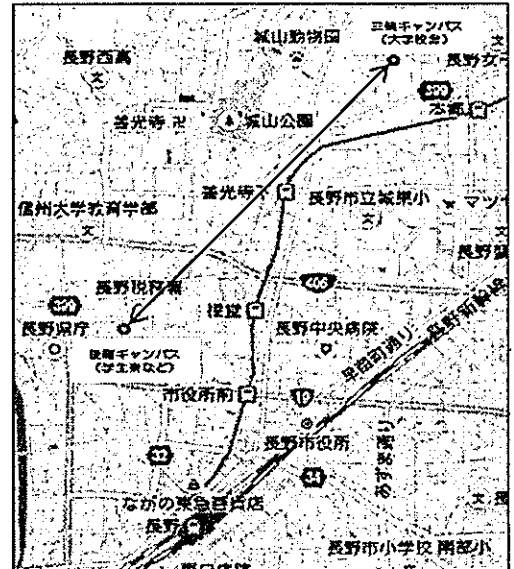
〔学問分野〕 幼児教育・保育学

(3) 大学予定地

【大学校舎】長野市三輪8丁目49番7号
（長野県短期大学所在地）

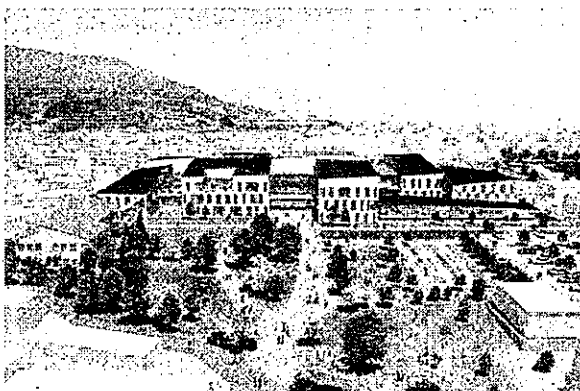
【学生寮等】長野県長野市西後町603
（旧長野市立後町小学校跡地）

※位置は、右の地図をご覧ください。 ⇒

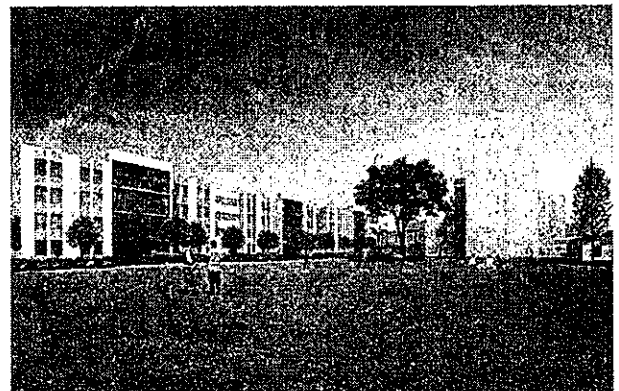


大学キャンパスの完成イメージ（平成29年末頃完成見込み）

【三輪キャンパス（校舎）】



【後町キャンパス（学生寮等）】



2 「新県立大学」で育成する能力、知識、技能について

総合マネジメント学科

- 以下の能力や知識を身につけた卒業生の輩出をめざします。
 - ・ビジネス経営、公共経営に関する知識、論理的思考力を持ち、多様な視点から、地域の課題を解決する力
 - ・地域に暮らす様々な人や団体、世界の地域と協働し、成果を上げることのできるマネジメント力とリーダーシップ
 - ・多様性の中から新たな価値を生み出し、地域にイノベーションを創出するための幅広い教養と挑戦する実践力
 - ・グローバルな視野を持ち、異なる文化を尊重し、共生していくための理解力とコミュニケーション力

食健康学科

- 以下の能力や知識、技能を身につけた卒業生の輩出をめざします。
 - ・高度な専門的知識と技術を身につけ、論理的、科学的に考察する力
 - ・人とのかかわりを大切にし、食を通して人々の健康を支える力
 - ・生涯にわたり、主体的な学びを継続し続ける力
 - ・グローバルな視野を持ち、地域に食と健康に関するイノベーションを創出する力
 - ・管理栄養士としての倫理観に則り、ミッションを達成できる力

こども学科

- 以下の能力や知識、技能を身につけた卒業生の輩出をめざします。
 - ・健やかに子どもが育つための課題を明らかにし、地域や社会の特性を生かした保育を創造する専門的知識と支援力
 - ・保育や教育の場で子どもと保護者を支え、より良い子育て・子育て環境を創造する論理・実践力
 - ・乳幼児期の子どもを特性を理解し、豊かな表現力と感受性をもって乳幼児にふさわしい保育・教育を総合的に計画・展開する力
 - ・保育者として学び続け、他者との協働によって課題を解決する基礎としてのジェネリックスキル（汎用的能力）

「新県立大学」の卒業生の採用意向に関するアンケート調査票

- このアンケート調査票は、1事業所（施設）につき1枚を記入してください。
○回答欄に該当する番号を記入してください。
○「その他」の選択肢を選んだ場合は、回答欄の（ ）に具体的に記入してください。

※「新県立大学」の概要については、別添の資料をご覧ください。

【回答欄】

【貴社（施設）についてお尋ねします。】

問1 貴社（施設）の会社形態（設置主体）は次のどれに該当しますか。次の中から1つだけ選んでください。

- | | | |
|--------|---------------|----------------|
| 1 株式会社 | 5 公益財団法人・社団法人 | 9 学校法人 |
| 2 合名会社 | 6 一般財団法人・社団法人 | 10 地方公共団体（市町村） |
| 3 合資会社 | 7 医療法人 | 11 その他（ ） |
| 4 合同会社 | 8 社会福祉法人 | |

問2 貴社（施設）の本社（本部）所在地をお答えください。

- 1 中野・飯山地域（中野市、飯山市、山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、栄村）
- 2 長野地域（長野市、須坂市、千曲市、小布施町、飯綱町、信濃町、坂城町、高山村、小川村）
- 3 上小地域（上田市、東御市、長和町、青木村）
- 4 佐久地域（佐久市、小諸市、軽井沢町、御代田町、立科町、佐久穂町、小海町、北相木村、南相木村、南牧村、川上村）
- 5 大北地域（大町市、池田町、松川村、白馬村、小谷村）
- 6 松本地域（松本市、塩尻市、安曇野市、麻績村、筑北村、生坂村、山形村、朝日村）
- 7 木曾地域（木曾町、上松町、南木曾町、木祖村、王滝村、大桑村）
- 8 諏訪地域（岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村）
- 9 上伊那地域（伊那市、駒ヶ根市、辰野町、箕輪町、飯島町、南箕輪村、宮田村、中川村）
- 10 飯伊地域（飯田市、松川町、高森町、阿南町、豊丘村、喬木村、大鹿村、阿智村、平谷村、根羽村、下條村、泰阜村、売木村、天龍村）
- 11 長野県外の市町村

裏面へ続く

問3 貴社（施設）の業種をお答えください。次の中から1つだけ選んでください。下記の選択肢に当てはまらない場合は、「21 その他」の（ ）欄に業種名を記載してください。

- | | | |
|--------------|------------|------------------|
| 1 農業・林業 | 8 その他の製造業 | 15 観光・余暇サービス業 |
| 2 建設業 | 9 飲食料品卸売業 | 16 金融・保険・証券業 |
| 3 出版・印刷業 | 10 化学製品卸売業 | 17 情報通信サービス業 |
| 4 食料品製造業 | 11 機械器具卸売業 | 18 教育、子育て、学習支援業 |
| 5 機械・精密機器製造業 | 12 建設関連卸売業 | 19 医療・福祉・健康サービス業 |
| 6 情報・電子機器製造業 | 13 その他の卸売業 | 20 公務（市町村等） |
| 7 輸送機器製造業 | 14 小売業 | 21 その他（業種名： ） |

【管理栄養士資格を持つ職員がいる事業所（施設）のみお答えください。該当ない場合は、問6へお進みください。】

問4 貴事業所（施設）の種類は次のどれに該当しますか。次の中から1つだけ選んでください。

- | | |
|----------|------------------|
| 1 学校 | 6 社会福祉施設（4、5を除く） |
| 2 病院 | 7 事業所（社員食堂） |
| 3 診療所 | 8 食品関連企業 |
| 4 老人福祉施設 | 9 派遣会社 |
| 5 児童福祉施設 | 10 その他（ ） |

【保育士または幼稚園教諭資格を持つ職員がいる事業所（施設）のみお答えください。該当ない場合は、問6へお進みください。】

問5 貴事業所（施設）の種類は次のどれに該当しますか。次の中から1つだけ選んでください。

- | | |
|----------|--------------------|
| 1 保育園 | 4 社会福祉施設（3を除く） |
| 2 幼稚園 | 5 子ども・子育て関連企業（事業所） |
| 3 児童福祉施設 | 6 その他（ ） |

問6 貴社（施設）の平成28年1月1日現在における従業員規模（※常勤職員のみ）についてお聞きします。次の中から1つだけ選んでください。

- | | |
|----------|------------|
| 1 10人未満 | 5 50～99人 |
| 2 10～19人 | 6 100～199人 |
| 3 20～29人 | 7 200～299人 |
| 4 30～49人 | 8 300人以上 |

【ここからは、添付の『新県立大学』の卒業生の採用意向調査のお願い』と『リーフレット』を参照して回答してください。】

「新県立大学」の卒業生の採用意向等についてお聞きします。

問7 貴社（施設）では、今後新卒者を採用する場合、平成30年度に開学予定の「新県立大学」の総合マネジメント学科の卒業生の採用を考えますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 積極的に採用したい 4 採用は考えない …問8へお進みください。
2 一応採用を考える 5 その他（ ）
3 状況によっては採用を考える

● 問7で「1、2、3」のいずれかを選ばれた場合にお聞きします。

毎年の採用予定数（※常勤職員のみ）について、次の中から1つだけ選んでください。

- 1 1人 3 3人 5 5人 7 未定
2 2人 4 4人 6 6人以上

問8 貴社（施設）では、今後新卒者を採用する場合、平成30年度に開学予定の「新県立大学」の食健康学科の卒業生の採用を考えますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 積極的に採用したい 4 採用は考えない …問9へお進みください。
2 一応採用を考える 5 その他（ ）
3 状況によっては採用を考える

● 問8で「1、2、3」のいずれかを選ばれた場合にお聞きします。

毎年の採用予定数（※常勤職員のみ）について、次の中から1つだけ選んでください。

- 1 1人 3 3人 5 5人 7 未定
2 2人 4 4人 6 6人以上

問9 貴社（施設）では、今後新卒者を採用する場合、平成30年度に開学予定の「新県立大学」のこども学科の卒業生の採用を考えますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 積極的に採用したい 4 採用は考えない …問10へお進みください。
2 一応採用を考える 5 その他（ ）
3 状況によっては採用を考える

● 問9で「1、2、3」のいずれかを選ばれた場合にお聞きします。

毎年の採用予定数（※常勤職員のみ）について、次の中から1つだけ選んでください。

- 1 1人 3 3人 5 5人 7 未定
2 2人 4 4人 6 6人以上

裏面へ続く

問 10 貴社（施設）は、「新県立大学」で育成しようとしている、下記のそれぞれの人材像について、関心度を5段階（1. とても関心がある、2. 関心がある、3. どちらともいえない、4. あまり関心がない、5. 全く関心がない）の中から1つずつ選んで番号で回答してください。

【回答欄】

1 コミュニケーション能力、社会性がある人材

1. とても 関心がある	2. 関心がある	3. どちらとも いえない	4. あまり 関心がない	5. 全く 関心がない
----- ----- ----- ----- -----				

2 自主性、積極性がある人材

1. とても 関心がある	2. 関心がある	3. どちらとも いえない	4. あまり 関心がない	5. 全く 関心がない
----- ----- ----- ----- -----				

3 グローバルな視野を持ち、英語を使って仕事ができる人材

1. とても 関心がある	2. 関心がある	3. どちらとも いえない	4. あまり 関心がない	5. 全く 関心がない
----- ----- ----- ----- -----				

4 新たな発想で、イノベーションを創出することができる人材

1. とても 関心がある	2. 関心がある	3. どちらとも いえない	4. あまり 関心がない	5. 全く 関心がない
----- ----- ----- ----- -----				

5 課題を発見でき、解決に取り組むことができる人材

1. とても 関心がある	2. 関心がある	3. どちらとも いえない	4. あまり 関心がない	5. 全く 関心がない
----- ----- ----- ----- -----				

6 組織を動かして物事を変えていくマネジメント力、
リーダーシップがある人材

1. とても 関心がある	2. 関心がある	3. どちらとも いえない	4. あまり 関心がない	5. 全く 関心がない
----- ----- ----- ----- -----				

7 幅広い教養や専門知識・技能を有している人材

1. とても 関心がある	2. 関心がある	3. どちらとも いえない	4. あまり 関心がない	5. 全く 関心がない
----- ----- ----- ----- -----				

8 人とのかかわりを大切に、食を通して人々の健康を支える
ことのできる人材

1. とても 関心がある	2. 関心がある	3. どちらとも いえない	4. あまり 関心がない	5. 全く 関心がない
----- ----- ----- ----- -----				

9 地域の環境を生かした保育を創造でき、保育と子育てをめぐり
課題解決を図ることができる人材

1. とても 関心がある	2. 関心がある	3. どちらとも いえない	4. あまり 関心がない	5. 全く 関心がない
----- ----- ----- ----- -----				

次ページへ続く

【管理栄養士資格を持つ職員がいる事業所（施設）のみお答えください。該当ない場合は、問12へお進みください。】

問11 平成28年1月1日現在、貴社（施設）で勤務している管理栄養士の年齢区分ごとの人数をお答えください。

年齢	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
人数	人	人	人	人	人

- ・採用者がいない場合は、空欄ではなく「0人」とご記入ください。
- ・常勤の職員である者のみ（非常勤は含まない）をご記入ください。

【保育士または幼稚園教諭資格を持つ職員がいる事業所（施設）のみお答えください。該当ない場合は、問13へお進みください。】

問12 平成28年1月1日現在、貴社（施設）で勤務している保育士（幼稚園教諭）の年齢区分ごとの人数をお答えください。

年齢	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
人数	人	人	人	人	人

- ・採用者がいない場合は、空欄ではなく「0人」とご記入ください。
- ・常勤の職員である者のみ（非常勤は含まない）をご記入ください。

問13 貴社（施設）における過去3年間の社員の採用人数、そのうちの管理栄養士、保育士、幼稚園教諭の採用人数をお答えください。

職 種	平成25年度 採用人数	平成26年度 採用人数	平成27年度 採用人数
社 員	人	人	人
(管理栄養士)	(人)	(人)	(人)
(保育士)	(人)	(人)	(人)
(幼稚園教諭)	(人)	(人)	(人)

- ・採用者がいない場合は、空欄ではなく「0人」とご記入ください。
- ・常勤職員数（常勤の派遣社員を含む。非常勤職員は含まない。）をご記入ください。

裏面へ続く

